臺灣日日新報 夕刊
十二月十五日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

施政大綱を確立 正式政府誕生へ
中國臨時政府の方針

【北京十四日發同盟】中華民國臨時政府は十四日組織典禮を擧行政務を開始したが臨時政府は遠からず正式政府の誕生すべきを待望し左の如き施政大綱に基き鋭意內外諸般の施設整備に努める方針である

內治政策 國民黨の一黨專政が示せる黨治の弊を一掃し眞に支那民衆總意に立脚する支那民族幸福の爲めの政治を行ふ

經濟政策 農民本位の農村對策を確立し併せて資源開發に努め民衆生活の向上を圖る

東亞政策 東亞の道義たる民族共榮精神を基調に隣邦との友誼を敦うし眞に親善提携を圖る

對外政策 從前政府が行へる對外義務にして旣に國民に公にされた債務其他義務はこれに代つて一切責に任じ不當に諸外國の權益を侵犯する事なし

防共政策 容共政策を絕對に排擊し防共諸國と協力し東亞本來の平和を確保す

新政府の宣言文

【北京十四日發同盟】十四日午前十一時居仁堂に於いて成立せる中華民國臨時政府の宣言文は左の如し

國民黨政府は民衆を欺騙すること十有餘年、虐政相襲ぎ共黨を容れ遂に事を隣邦に構へ同種相食む、口に焦土抗戰を呼號する自ら首敗月を經ずして國土を失ひ將士の半數を失ふ、年々國防に名を託して消耗せる金額幾十億に達するや測り知るべからず、而もその大部分を着服し金を外國に運ぶ名を藉りて貯金を爲しあること公然の秘密なり、今や首都既に失ひて自ら收拾すること能はず、茲に同人等相謀りて中華民國二十六年十二月十四日北京に於いて臨時政府を樹立する、志は民衆國家を回復し統治を奪ふ念絕對に共黨主義を排除し以て東亞の道義を發揚し世界友邦との敦交を深うし産業を開發し民生向上にあり、萬惡の國民政府宜しく容共の非を悔り民衆を陥せし罪を謝し人民に政權を返すべし、要するに東亞同志なるが故に決して一律に排斥する意思なく一黨一派の壟斷を許さず、故に奮ひ立ち上り大難を肩しその所信を遂行するものなり

嵐は去った
一時は異常な緊張

クロニクル 陳謝だけでは不十分 である

【ワシントン十三日發本社特電】駐米齋藤大使は十三日午後一時國務省にハル國務長官を訪問、パネー號不祥事件に付き遺憾の意を表明したが、ハル長官は之に對し米國側の見解を表明したルーズベルト大統領自身のメモランダムを齎藤大使に手交した、平田、小林の陸海軍大使館附武官は大使と相前後して夫々陸海兩省首腦を訪問し訓令に基いて遺憾の意を表し、夫夫陸海兩長官に傳達方を依賴した

パネー號擊沈の報道に對し米政府が如何なる態度に出るかを中心に一時ワシントンの空氣は異常な緊張を見せたが米政府が一切を明かるみに出して適切な方法を執り、一方日本政府が迅かに誠意を披瀝したので颱風は忽ちにして去り、漸く靜けさを取り戾さうとしてゐる、但し今後同樣事件の再發を見んか激しやすい米輿論の赴く所極めて危險であらう

起り得べき一のエピソード
パネー號事件 フ議員談

【ワシントン十三日發本社特電】共和黨下院議員ハミルトン・フイシュ氏は十三日パネー號擊沈事件に關し左の如く語つた

この事件は米國が十數隻もの砲艦を支那水域に置く政策を續ける限り早晚一度は必ず起るべき一のエピソードに過ぎぬ、是等の砲艦は數年前既に支那から引揚げるべきであつた、上海、南京間の揚子江が既に日本軍の支配下にある現在に照し米國はその軍艦を戰鬪區域外に撤收する方が最善の政策である、損害が少からうが多からうがそんな事は問題ではない、唯我々は自尊を持し決して自らを失つてはならぬ、吾々米國は戰爭を引起す恐れある感情の如きは最も慎まねばならぬ

陸海軍大使館附武官は大使と相前後して…

パネー號事件 米國、日本へ抗議
米國務省發表

【ワシントン十四日發同盟】米國國務省はパネー號事件につき十三日日本政府へ抗議を爲すと共に十分の損害賠償要求の旨公式通牒を發しグルー駐日大使は既に同日廣田外相へこれを手交したと發表した

雨降つて地固まる 好結果齎されん
事件は結局圓滿解決

【ワシントン十四日發同盟】齋藤大使がハル米國務長官と會見後出された國務省發表より見てパネー號事件は圓滿解決するものと見られる、問題はこの種事件の再發を防ぐ事で今後の戰局の如何に依つては米國輿論は既往に溯らず案外雨降つて地固まる好結果を齎らす事になると思はれる

米の輿論は平靜

【ニューヨーク十四日發本社特電】パネー號事件に關してはニューヨークタイムス及ヘラルドトリビューン紙の五段抜きの大見出で報道し右に關する社說欄のトップに載せてゐるのを始め各紙とも大々的に報道してゐるが事件と共に日本政府の陳謝が掲載されたので輿論は比較的冷靜である各紙の社說を要約すれば左の通りである

デイリーニユース 我々は奇妙な事件を與へられたのであり冷靜に待つた方がよい

アイダスターツマン 戰爭をする程の事件ではない

フイニツクス 戰爭と斷ずるのは早計である

末次大將參議辭任

【東京十四日發同盟】末次信正大將は內務大臣就任に伴ひ十四日內閣參議の辭表を提出し即日聽許發令された

その日その日

○歷史的であり、詩的であり、劇的でもある皇軍の南京入城式、この大角笛のために、恐らく百ケ日下駄してもしなくても將の行きつく先は判つてゐる、だから、減らず口でも叩く外ないさ

○支那の政治舞台はクルリと変り、これより北京中心で運轉が開始される、見物も、廻れ右だ

○五色旗の採用は、意味頗る深長、五族協和の大精神が、この國旗に籠ると知らずや

○"政府の声明"にモノ足らぬもの一つ、國府の正面的否認がソレだ、取つて置きのつもりか

○この一点を除いて、アノ声明書は平民調、言ひたい所も言ひ盡してゐる、聲はあるが近來の名声明

○パネー號は、奇禍であり日本としても最高級の誠意を示してゐるのを政治問題化するは醜悪の匪だけに、英国號に米国を誘ふ、誘はれる米国か知ら

○道づれを探してゐた折柄の撤廢の海、歌の国、それは禁ふであらう、豊臣秀吉の挑國が、昭和の今日實現したのだもの

○車輪の回轉で動く社會だ、時々油をさす事を忘れたら、運轉は滑かにゆくまいぞ

廣田外相の公文
米英兩大使に手交

【東京十五日發同盟】米國砲艦パネー號擊沈事件及び英國砲艦レディーバード號砲擊事件に關する外交措置に就き外務省では十四日午後十時三十分左の如く發表した

米國砲艦パネー號及び商船三隻爆沈事件に關しては十二月十三日廣田外相は取敢へず在京グルー米大使を往訪し帝國政府の遺憾及び陳謝の意を表し同時に在米齋藤大使に同樣の措置を執るやう電訓し更に十三日公文でグルー大使宛帝國政府陳謝の意を表明せり、他方英國砲艦レディーバード號が蕪湖で帝國軍に依り銃砲擊せられたる事件に關しては廣田外相は取敢へず十三日午後在京クレーギー英大使を往訪し此不幸なる事件の發生に對し深甚なる遺憾の意を表明せるが更に十四日英砲艦ビーは蕪湖でクリケット及びスカラップの二英砲艦は南京において之が銃砲擊を蒙りたること判明せるに就き同日クレーギー大使宛で公文で正式陳謝する所ありたり

グルー大使宛廣田外相の公文

つて見るに本件は全く過誤に基きて發生したる事件なること明かなるも米國軍艦及び汽船に損害を與へたるは帝國政府の深く遺憾とする所にして茲に厚く陳謝の意を表し候、尙帝國政府は本件に依りて生じたる一切の損害に對する適切なる賠償をなし且に責任者に對する適切なる處置を講ずべく且つ此種事件を繰返へさざる爲め確令を發出せる次第に有之候、帝國政府は此の遺憾なる事件に依つて兩國間の國交に累を及ぼさしめざらんことを衷心より希望し帝國政府の誠意を披瀝致候に就ては右の趣き本國政府に御轉達相成度候

クレーギー大使宛廣田外相の公文

陸軍本月十二日帝國軍隊が帝國軍より誤つて銃砲擊を受けたる事件は帝國政府の甚だ遺憾とする所にして本大臣は茲に深甚なる陳謝の意を表し候、帝國政府は此種事件再發防止の爲め即時必要なる措置を執ると共に本事件責任者に對しては調査の上適當なる処置を執るべく又貴國側の被害に對しても必要なる賠償を爲すの用意ある次第に有之候、尙日英兩國間の傳統的友好的關係が之等の不幸なる事件に依り影響せらるることなからん事は帝國政府の衷心より切望し居る所に有之候

吉田駐英大使 イ外相を訪問
深甚な遺憾の意表明

【ロンドン十四日發同盟】駐英大使吉田茂氏は十四日午後十時三十分帝國政府の訓令に基き英外務省にイーデン外相を訪問し英砲艦事件に關し深甚な遺憾の意を表明

許さざる重大なるものがあり、今後益々帝國自重を要するものがある、殊に北支を失つた支那は排日抗日の據點が南方に移りつつあり、茲に於て今後の情勢は重大性は益々増加して來る、帝國政府の訓令は愈々重大でありその意味に於ても一人の御協力を願ふ

との挨拶を終れば林田彭氏副議長は一同を代表して謝辭を述べ閉會後祝宴に午後八時散會した

十五日も連絡會議

【東京十四日發同盟】政府と大本營側との連絡打合會議は前日に引續き十四日午後三時三十分から首相官邸において開催され南京陷落後の帝國の對支根本方針に關し各方面より詳細なる情報を基礎として四時間に亙つて協議し同八時五分散會したが同連絡會議は十五日正午より重ねて會合を行ひ之を以て今後の對支根本策の大綱が決定されるので政府は近く閣議において御前會議を奏請し愈々帝國の東亞安定努力としての不拔の方策を確立することとなつた

河原春作氏 總督を訪問

敎育視察の爲來臺した前文部次官河原春作氏は十五日午前十一時公會堂に小林總督を訪問着臺の挨拶を爲した、尙同氏は十六日午後一時七分北投發角板山を振出しに西部、東部各地を視察の上二十五日基隆出帆の富士丸で歸京の豫

安慶を空襲

【上海十四日發同盟】陸軍當局發表、手島南大尉及村田中尉の指揮する海軍〇〇機は十四日午後二時安慶上空に現はれ同地飛行場の軍事施設に巨彈を浴せた

米英艦船爆擊事件 全く過誤に基く
大本營海軍報道部より發表

【東京十五日發同盟】大本營海軍報道部十四日午後九時公表

我が海軍航空隊飛行機に依る米國砲艦パネー及び米國商船並に英國艦船爆擊事件の經緯次の如し

◇…十二月九日頃より南京城を包圍攻擊中の我が陸軍部隊に協力中なりし我が海軍航空隊は十二日正午に至り「大小汽船十數隻及び我兵多數敗殘兵を搭載し南京上流十二浬乃至二十五浬附近を遡江中」との情報に接し直ちに航空兵力の一部を以て之を攻擊に向はしめたり、右の飛行機中數機は午後一時三十分頃南京上流約十五浬において我兵殘兵を搭載せる大型商船三隻小型汽船數隻及び砲艦らしきもの二隻を發見し右大型商船に對し爆擊を加へたり

◇…然るに同夜英國將兵側より我

◇…又別働せる飛行機數機は南京上流二十六浬附近に汽船四隻を發見し午後二時十五分頃之に爆擊を加へ一隻を擊沈し他の二隻に火災を生ぜしめ續いて附近艦船に機銃掃射せんとせる一隻を擊沈せり、然るに翌十三日同汽船の一隻より射擊を受けたる旨報告せり、然るに翌十三日に至り米國東洋艦隊司令より昨十二日午後一時三十分頃米砲艦パネー

…が支那方面艦隊に對する照會に依り我が海軍飛行機の攻擊せる前記艦船中に英國軍艦クリケット、スカラップ及び英國商船二隻ありしこと判明し我が支那方面艦隊司令長官は直ちに幕僚を派遣して英國艦隊司令長官に陳謝せしめたり

…の照會に接し我が支那方面艦隊司令長官は直ちに調査を行ひ既に判明せる前後の機を以て米國砲艦パネー及び米國商船なること判明せり

◇…茲に於て我が支那方面艦隊司令長官は直ちに現場に救援隊を急派し蕪湖附近に在る英國軍艦の爆擊事件に關し長谷川司令長官は部下機よりの報告に基き米國アジア艦隊司令長官を訪問し陳謝せり、右米國及び英國の事件に對する我が海軍航空隊の爆擊は何等他意ありたるものにあらず全く過誤に基く不幸なる事件にして之に關する責任は各方面において嚴正に處置しつつあり

水戶司令官の新任披露宴

【馬公十五日發】新任水戶馬公要港部司令官は十四日午後六時半から水交社に南木要港部司令官、林田艦長並主なる官民及び部內三十餘名を招き新任披露宴を張つた、先づ水戶司令官は起つて今回微力を以て重任を拜して貴心を致してゐる次第であります、就ては今後官民の御同情御後援によつてこの重任を果し得るものと考へる、何分よろしく御願ひする、支那事變は我が國在留の外國人に對する脅威によつて遂に最近南京に一城を陷れ、夕に奪取されて來る、支那の一重要都市を陷れたがその抗日の根據は十三日完全に敵の首都南京を陷れることが出來て洵に同慶に堪へない、然し乍ら前途の戰爭は…

人事

▲松田竹太郎氏(揚碇學會副會長工博) 十五日南部より來北(鐵道ホテル)十七日內地へ
▲松木建造氏(三菱重工業重役) 十五日南部より來北(鐵道ホテル)十七日內地へ
▲三宅俊夫氏 十五日臺中へ、十六日嘉義へ
▲岩山泉一氏 十三日來北(朝陽號)
▲近江時五郎氏 十四日上京

無絃琴

南京陷落の快報に沸き立つてゐる島民に「勝つて兜の緒を締めよ」と頻りに奮發を戒めた陸軍當局の言葉は、十二年前に遊んだ南京の印象とは、獅子山、玉米、雨花台に至るらうで云ふあの堅牢な城壁で圍まれた南京城、その上、城門の多くは日本の城のやうに二重の構造になつて居るので、これを落すのは容易な苦勞ぢやあるまいと思つてみたが、存外易々と攻略し得たのは殊兵の訓練にもよる事ながら空爆が盛に敵陣を潰亂して步兵部隊の突擊を容易ならしめた事も少くあるまい、然してその以上に敵の主力が南京の陷落に際し前から何とやらなかつたから知れぬ▲春島

浮標のごとき女
一年後 (二)
(164) 尾崎士郎作 梁川剛一畫

闇の中にうごいてゐる人の姿が、老婆と子供であることがわかると、田村はぎよつとしたやうに立ちどまつた。

「どうしたの、君?」

うしろから肩に手をかけようとすると子供は妙に恐怖をかんじたらしく、逃げるやうに田村の手の下を潜つて石段に腰をおろしてゐる老婆の膝にすがりついた。

「どうかしたんですか?」

例々しい声で問ひかけられたのでかへつて不安をかんじたらしい。

「あの――」

老婆の眼が當惑と哀憐の思ひに翳へてゐるやうだつた。

「何でもないんでございますの――歩き疲れとちよつと此處で」

恥しさを掬ひかくさうとするやうな調子の聲はない聲で、老婆は苦しさうに腕輪をおさへた。あまりいい身なりでもないが、しかし、みすぼらしいといふかんじでもない。悲しさうに瞬いてゐる眼を見ると田村は不意に、何か自分に責任でもあるやうなうしろめたさを感じた。

「おい、行かう!」

と、呼びかける武藤の方へは振返らうともしないで

「どこなの、君の家?」

きよとんとして立つてゐる子供の顔に笑ひかけた。

「大久保なんだよ」

寒いからか、それともおそろしいのか――外套のポケットに兩手を突つこんだままぶるぶるつと身顫ひした。

「家にはお父さんもお母さんもゐる?」

「知らないよ――ぼく、子供なんだから、そんなこと」

不機嫌さうに唇をゆがめた。田村の方がどきつとしたほどであるに。複雑な陰影が子供の言葉の底からうかびあがつてきた。

「君の名前は何といふの――?」

「ぼく?」

老婆の顔を覗きこんでから

「要をめとらげ子だけて――」

と、調子のはづれた声でうたひだしたが、田村が默つてゐるので不興さうに股をふりながら

「まだ覚へてゐるのかい、あの女のことを?」

「あの女――」

「お若か?」

「ちがふよ」

「いや――」

田村は急に空とぼけたやうな声で

「それよりも、おれは二三日のうちに伊豆の方へでも行かうと思つてゐるよ」

「何をしに――?」

「しばらく東京の空氣から離れてみようと思ふんだ、熱海の自動車屋に知合ひがあるからな、氣が向いたらすぐにでも出かけるよ」

武藤は、また何時もの病氣が出たな、と思ひながら「ふふん」とせせら笑ひをうかべた。倉庫にはさまれた露地の入口までくると三角形になつた廣場の向ふにある役の家の雨戸のすき間からほのかな灯かげが流れて、母はまだ起きてゐる樣子だつた。

「佐々木卓一といふんだよ」

「さうかい、いい名前だね、おやあ、をぢさんがこれ君にあげるからね、あとでお婆ちゃんに何か買つてもらひたまへよ」

五十錢銀貨を一つ外套のポケットの中へ入れてやつた。

「失敬――」

といつて、すぐ彼は武藤と肩をならべて歩きだした。(こんなときにはどんな人間の運命もみんな自分と關聯があるやうな氣もちがするものである)

「やりきれんな」

節ひざめのあとでげつそりとした哀感で胸が一ぱいになつた。

「何が――?」

「つまり生きてゐるといふことさ」

「よせよ、つまらんことを考へるのは」

武藤はぐつと腕を張つて

○時代々々にピッタリ適つた新兵器を整へて事を運ぶのが何より肝要だよ"と今日ばかりは昔の提督に還つて荒鷲の偉勳を稱讃してゐた▲

○文吏に曰く"末次大將の內相就任は、內閣強化の一工作と見ればよからう"と、この方は醒めるあつさり。

力強き皇軍の治安維持―
早くも南京に平和郷
我爆擊の跡は軍事施設だけ
避難民續々と歸る

【南京十五日發同盟】十四日南京銀座とも云はれる中山路を中心に中山東路以南のビジネスセンターを廻れば去る八月我が海軍機南京空襲以來實に四月振りで平和に甦つた南京はポカ〳〵暖い小春日和の陽を浴びて街路といふ街路は皆カーキ色の皇軍で一杯だ、其の中を忙しく自動車、サイドカーなどが往來し居り、皇軍治安維持の力強さが感ぜられ頼もしい、只街路には諸所に防空壕や土嚢を積み重ね、市街戰の跡が散在しこの通りには爆擊の跡が少しもない、我海軍機が如何に正確に軍事施設のみを目標としたかが窺はれる、十三日夜から避難民の歸還が行はれ、市街も漸く復活し、十四日朝は避難民の歸還する者續々相踵ぎ、その中を在住外人がドライヴしてゐるのも一風景だ、中國、交通兩銀行等の重要建物に對しても皇軍は足一歩踏み入れず何時でも開業出來るやう其の儘に置かれてゐる

海軍特別陸戰隊の一部
武勳を輝かせて凱旋
佐世保軍港に歡呼湧く

【福岡十四日發本社特電】支那事變勃發以來上海東部戰線に轉戰幾多の武勳を擧げた佐世保海軍特別陸戰隊の一部〇〇〇名は十四日朝御用船〇〇丸に分乘海軍部隊として最初の凱旋をした、鎭守府では勇士を迎へるため岸壁に軍樂隊を派し終始勇壯な軍艦マーチを吹奏在港艦船は何れも登舷禮をなして敬迎し、近親者、知己等の出迎へラツチから萬歲の歡呼は港内にどよめき渡つた凱旋部隊は海兵團に入り午後〇時敵の彈雨を潜つた大軍艦旗を先頭に步武堂々八幡神社に參拜、戰捷報告をなし午後三時練兵場に豐田長官の閱兵を受け續いて營庭に祝宴を開き軍港を凱旋の一色に塗りつぶした

山本悌二郎氏
昨夜腦溢血で逝去

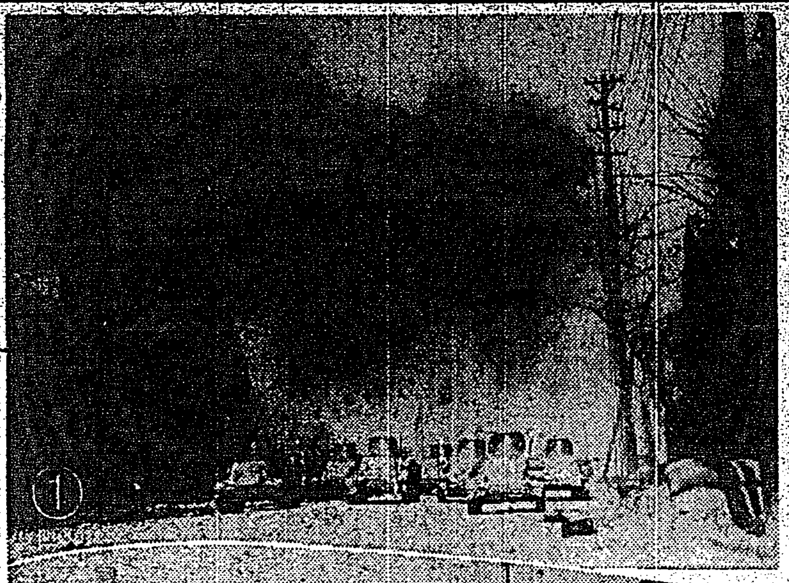
(寫眞は山本氏)

政界では强氣の存在
臺灣糖業の大恩人
今夏十五年ぶりに來臺

【東京十五日發同盟】大東文化協會總會に出席中腦溢血で卒倒し靜養を續けてゐた政友會顧問山本悌二郎氏は同協會の一室で加療を受けてゐたが遂に十四日午後七時四十五分逝去した、享年六十八

政界に於ける山本悌二郎氏は常に「强氣」の存在であつた、氏の行くところ、氏の往くところ常に强剛なる挑戰氣を醸してその先鋒たるの概あり、その氣概は老來いささかも衰へず、最近は、對英同志會の中心となつて幾多の志士政客と共に、對英强硬論を唱へ、政府に向つてもその決意を促すなど溌剌たる活躍を爲してゐたもので、「山本未だ老いず」の感深く、去月二十五日の日獨防共協定一周年記念日には東京ドイツ大使館に於ける祝賀の盛宴に日獨協會長として列席し、元氣な所を見せ、世間にあり、倚又最近は海南に於ける日獨協力の航空會社設立に就ても氏の盡瘁する所少なからず、これ等も漸くその緒に就かんとしてゐた今日、突如その長逝を見た事は眞に哀惜に堪へない、氏の經歷は新潟縣人山本桂の二男、有田八郎の兄にして明治三年生、二松學舍の三島中洲に師事し又品川彌二郎に仕へて獨逸協會學校に學び同十九年卒業、直ちに獨逸に留學、ポツダム、ホーヘンハイム各大學に農藝化學、農政經濟學を專攻、更に英國に轉じ滯歐八年、歸朝後宮内省御料局技師、二高教授、勸銀鑑定課長となり、さらに實業界に雄飛し、北海道製糖支配人として實業界に雄飛し、北海道製糖會社、臺灣製糖會社その他各社長をはじめ十數會社の重役、帝國糖業聯合會長などに就任、その活躍は目覺しきものもあつた、明治三十七年より衆議院議員に當選すること十一回、政友會の領袖にして田中、犬養兩内閣に再度農林大臣たり、現時は政友會の顧問、正三位勳一等

農相としての氏は、民政黨の町田氏と共に數年に亘り交代その椅子に就いたが、殊ひにその計畫を遂さず、爲めに此の時代に於ける農林行政の成績は大に擧り、政黨黨派の日にも、政黨人でもこんな大臣ならとの定評のあつた事は、政界の有名な語り草である、從つて氏の此の方面に盡した堅實なる功績は大きく、政界における清廉なる存在であつた、又た氏は台灣糖業の大先輩であり且つ恩人であつて、氏が台灣糖業界に盡した大功績は大きく、その創業時代、振腐と罹害とを冒して實地に苦勞したる所も大きかつた、今夏十五年振り思ひ出の台灣へやつて來たのも今は悲しき離別の前兆でもあつたかと思はれるのであるが、その際も氏は台灣の躍進振りを我事のやうに喜ぶ一面、台灣が「総じてシモタ屋根性になつてゐる」と慨歎と激勵の言葉を忘れない程の台灣思ひであり、元氣な所を見せてゐたが、想へばそれが永年盡し來つた台灣への最後の言葉となつた



南京城を猛攻擊
(1)肉薄する戰車隊 (2)宇都宮部隊の南門破壞砲擊 (3)中華門一番乘りの岡本(保)部隊の萬歲 陸軍省檢閱濟

臺北州、市のボーナス
何れも昨年に比し多い

南京陷落の祝賀氣分に拍車をかけて、十五日ボーナス日の官廳は昨年よりもいいと云ふので和やかな氣分が横溢して居る―臺北州のボーナスは奏任待遇、判任、同待遇、巡査、中等學校、小公學校教員、囑託、雇員、警手、傭人を合せて四千九百八人に對して總額四十一万一千五百二十一円五十錢、最高は本俸の三十割、平均が十七割七分、昨年に比し平均一割多いといふ景氣だ、一方臺北市のボーナスも吏員、雇員を合せて五百六人に對し總額四万五千五百二十五円、一年勤續者が二ヶ月五分、平均二ヶ月强といふ市としては珍しく昨年よりは四分位はいいといふ、府廳で年末の島都は久し振りにボーナス景氣に勢づく事だらう

事業官廳も
大體良好

今年の事業官廳の方のボーナスはどうか？

專賣局 昨年に比して大たい二分位いいやうだ、ここは地方は各支局で計算するので總額ははつきりと判らないが、本局で支拂ふ本局員、地方の判任官合計二千六百九十人分は二十万五千二百七十円である

遞信部 ここも各地郵便局の分は別で本部の支拂は本部員及び地方の判任官及び地方郵便局の勵勞課で人員六百八十八人、金額は十万千九百九十九円で率にしてみると本部が一番よくて平均二十七割九分、以下數段に分れてゐる大たい例年に一寸色をつけた位だ

相だ、事變關係で特別賞與が合計千五百円ある

鐵道部 ここは年一回だから大たいに於て他所の半分見當、先づ例年通りであるが、事變の輸送事務に當つた向きはここも一割乃至二割位はよくなつてゐる、何分額にしても四十二万五千四十二円と云ふ大きさである平均十二割五分と云ふけれども最高は十九割、最低九割八分と云ふところである

基隆も高率

【基隆電話】十五日はお役人のボーナス日基隆市では市役所が合計二万九千九百円州及び國庫の豐田の部が四万三千九百六十九円等は一萬方上つたのみであるがその他の役所は大體に高率となつてゐる、この日はお役人の顏も明るく南京陷落祝賀と相俟つて市況も一段と活氣を示さうし又花柳界方面も賑ひを見せることだらう

寫眞

遭難現場のフーバー號(上)と火燒島公學校に收容された船客と乘組員(下)

赤堀知事が戰勝祝電

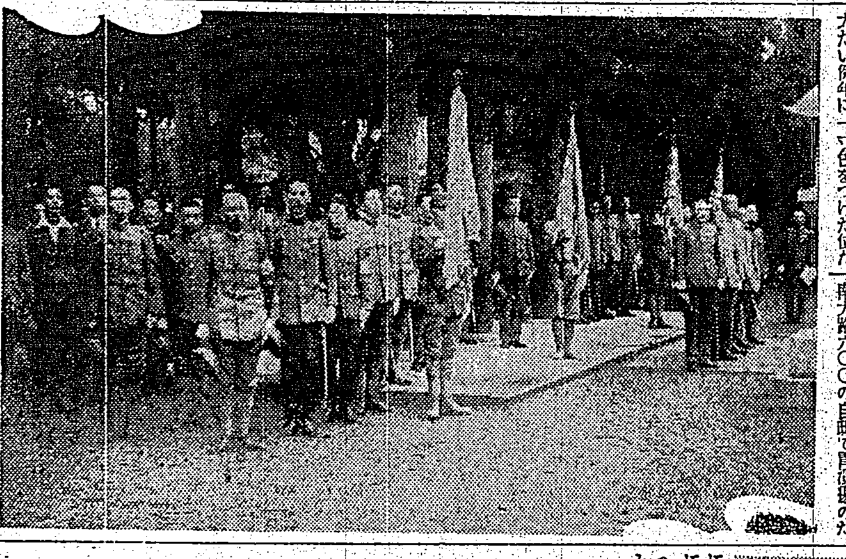
【新竹電話】赤堀知事は南京陷落に對し松井最高指揮官、長谷川第三艦隊司令長官、寺内最高指揮官、小林總督、古莊軍司令官、水戸馬公要港部司令官に對し十四日戰勝の祝電を發した

ポンソンビー氏逝く
臺灣の歷史も研究してゐた

【京都電話】親日英人として知られてゐる勳四等・リチャード・ポンソンビー氏は去る九日午前八時京都市上京區南大路六〇〇の自邸で永眠した享年六十、氏は外國人でありながら敬神崇祖の念に篤く神道の上に生活するほどの日本好きで台灣にも前後三回來臺、北投に居を構へて台灣の歷史を研究してゐた氏と親交のあつた尾崎秀眞氏は語る

ポンソンビー氏は元英大使館の書記の井上氏の紹介で私を知つてゐられました、氏は日本語もよく出來るし古事記を研究してゐまして台灣の歷史を研究してゐました、それで台灣の古い事蹟を研究して來られました、大體朝元も完成したので來年の夏と秋には出版するとの事でした、昨年の夏と前後三回やつて來てゐましたが未だ刊行されてゐない古書なども調べてゐられました、私達と話すことは日本語を解して居りました

郷軍臺北市聯合分會で
けふ祈願祭を執行
郷軍の決意宣誓もなす



南京陷落、皇軍大捷を祝福し、皇軍の武運長久を祈願、併せて郷軍の決意宣誓の爲め、郷軍臺北市聯合分會では、十五日午前七時集合、約二百の會員は明治橋に集合それより臺灣神社に到り、神社大前に於いて嚴かに祈願祭を執行、西川聯合分會長、郷軍の決意宣誓として「南京陷落に際し皇軍の大捷を喜ぶと共に我等も國民の團結を强化し、後方に於ける吾等の使命を自覺して蹶起すべきである」と朗讀、終つて左の如き祝電を〇〇部隊長に發送することを決議し、同八時半解散した

祝電 南京陷落の快報に接し閣下竝に將士の御奮戰を感謝す、本日臺灣神社の大前に武運長久を祈る 臺灣郷軍臺北市聯合分會長 西川

(寫眞は臺灣神社で祈願祭)

江口准尉が戰傷死

【〇〇電話】既報去る十一月七日常熟附近の戰鬪に於て負傷し重傷を負つた臺灣部隊江口南治准尉はその後〇〇病院で治療中十二日遂に名譽の戰死をとげた享年四十四 同准尉は鹿兒島縣出身、台南市旭町三の留守宅へ去る十二日部隊より發表されたもので令夫人は十三日急遽〇〇に赴き留守であつたが、實兄にあたる吉田夫人は語る

同准尉は三十四で召集されましたが、お子さんはありません、便りもあると云ふてお待ちしてゐたのにこんなことになりまして

香取丸基隆に寄港

【基隆電話】郵船香取丸は十五日午前八時入港基隆に寄港夕刻香港に向けて出港したが年末の事とて船客並つて少く總數僅かに八十三名、それも日本人客が大部分で外人は航海中クリスマスを迎へるのは嫌だとあつて珍らしくも食用を持つ英人六名とトルコ人一名が乘つてゐただけ又南洋に出稼ぎに行く途中、横濱神戸で掘り出されて始末に困つてゐた支那人男女十七名が我が官憲の手により香港に送還さるべく乘つてゐたのも人目を惹いた、特種な船客は南洋興發重役高川幸輔、商工省海外技術師の諸氏にロンドンに招かれてゆく豐田等君外三名とフインランド及びスイスに監督もなく全く自由に乘り込んでゆく明大のスキー部選手四名位のものであつた、同船の南洋興發高川重役はチモール島のポ領に出掛け日葡合辦で開拓殖産の資本金七千万円の大會社を創設することになつてをり今後は其處を本據に附近未開發の資源を開發する使命を帶びてゐる由傳へてゐる、尚同船で香港に赴くことになつてゐた廣東中村總領事は至急を要する爲め他の外國船に乘つたとのことである

今朝基隆濱町の火事

【基隆電話】十五日午前八時二十五分基隆市濱町吉井永久氏經營吉井商店倉庫から發火、消防組が急行消火に努めた結果同九時十五分壹棟を全燒したのみで鎭火したが、原因はトタン屋根に塗るコールタールを溶かしてゐる中突然火が入り、それが乾燥用の竹の簀子に燃えうつり倉庫の板壁に燃へ移つたもので損害は幸ひ商品はなく、建物だけで約二千円と見られてゐる、附近には台北州水產試驗場、三百氏經營の工場があつた、濱町方面にはさきに日本漁網の大火あり、漁港大ドツク等を中心として人家が次第に稠密となり市街の中心からかけ離れてゐる上に昔のままに濱町派出所管轄内であつて種々不便な點があり、斯うした事故を轉機として同方面に新しく一派出所を設け、それと共に消防組も派出所を新設する必要ありと叫ばれ基隆署及び消防組では目下鋭意研究を行つてゐる

殘りの船客船員ピ號に收容
香港へ向ふ

十四日午後三時頃フーバー號遭難現場に到着した米國船ピヤース號は同所に碇泊中であつたが、十五日正午殘りの船客及フーバー號船員合計約百五十名を乘せて香港に向けて出帆した、又十二日夜香港を出發した日本サルベージ拓捷丸は十五日午後現場に到着した

福日の比山寫眞班員戰死

【東京十五日發同盟】十二月十五日午後二時五十分我部隊を掩護して勇敢に活躍し奮鬪中の福岡日日新聞特派寫眞班員比山國雄氏は南京南門外において敵彈を受け壯烈な戰死を遂げた

新竹市の商店が假裝行列
あすの晩

【新竹電話】お役所のボーナスも愈々十五日を期して一齊に渡つたので新竹市商工會では歲末大賣出しも上々の首尾と共に歲末大賣出しを見越しお客の足を雀躍へ呼出さうと十六日夜を期し市內目拔商店各加の假裝行列をする事となつた本年は優秀な假裝者には特に賞金が出、市民は見物だけでも期待で各店主自身出演されると云ふので好評を博す事だらう

あすの天氣
臺北地方 東の弱風 曇後晴
北部地方 北の弱風 曇後晴
東部地方 北の風 曇一時雨
南部地方 北の弱風 晴

今晩の映畫
◆タイゲキ 1漫畫怪が來た 2白 虎 隊 3朝日・大毎・大朝ニュース 4少年航空兵
◆芳乃館 1女 同 志 2朝日支那事變ニュース 3木曾路の謎
◆國際館 1魔人 逆走曲 2嵐の 露營 3パパと尋ねて朝日・大毎ニュース
◆大世界館 1海鷲スポーツ短篇 2朝日・大毎ニュース 3支那事變特報 テキサス決死隊
◆新世界館 1活殺 魔境 2ベビー社會ニュース 日支事變ニュース 3夕陽 總攻擊 4走 檢 察 隊

臺日案內

書籍 支那大地圖 臺北市榮町一 振替臺北二一新高堂書店

寫眞 寫眞機と材料 臺北市榮町 西尾商會
カメラフタバ寫眞機部 臺北市榮町二
寫眞機と材料定價表無料進呈 臺中市綠町三 東郷堂

時計眼鏡 小川メガネ店 臺北市榮町
時計一割引 日光堂
メガネ一割引 日光堂

金融 電話商品萬三成社
金融 臺北市京町

料理屋 壽司・生そば 辨金京町店
洋服 新進子供服 臺北 日進マーケット
內地土產 名物芭蕉煎餅 下江商店
ラヂオ器械 ポンカンと白柚 臺北市榮町 桐田商會
ラヂオ十ケ月月賦販賣
ラヂオ・蓄音器 月賦
ラヂオ 中川ラヂオ
藥種商 喘息にワンカ 吸入用酸素 ぢ痔
雜件 文化卓子椅子 風味の良い平戸の摺味噌 貸衣裳 家庭內職 贈答品 フスマ張替 熊崎式姓名學 全オートバイサービスステーション 實用向家具

生徒募集 公認 東洋自動車講習所 晝間 一月六日 夜間 每月十日開始 臺北市蓬萊町

世は非常時メイセン時代 早いがおとく 本年最後の大奉仕
メイセンの御用なら 專門の秩父屋へ 臺北市表町 電話六〇三七番 秩父屋

病人の食物 カユ・重湯 牛乳等 テルミー

謹告
貴族院議員正三位勳一等山本悌二郎殿昨十四日午後八時薨去遊バサレ候ニ就キ來ル十七日午前十時橋子頭製糖所ニ於テ神式ニヨリ慰靈祭相營申候間此段謹告仕候也
尚時節柄靈前ヘノ御供物等ハ御辭退申上候
昭和十二年十二月十五日 臺灣製糖株式會社

キングレコード
戰地から故鄉から
進軍第一歩
軍國子守唄
あゝ我が戰友
堂々轡を並べて大進軍の豪華盤

アモンパパヤ
ニキビ ソバカス シミ取り
パパヤ洗粉

毒掃丸 潜伏梅毒 動脈硬化

玉突台製造 象牙玉 クッションゴム キュー 其他附屬品一式 大橋鎗男商店

「キング」新年號
賣れる〳〵驚嘆の賣行
急遽續々大增刷！
大書籍附錄が大評判です
二大地圖附錄が大評判です
事變大特輯が大評判です
小說も記事も大評判です
偉いものです
實物を一目御覽下さい
赤誠報國の大奮發！
二大附錄つき八十錢
お求めはお早く！

臺所を中心とする 主婦の能率讀本（上）

暮迫る！貴家に助言

愈々歳末切迫――主婦の仕事が多くなり身體が幾つあつても足りないほどです。僅にいふ猫の手も借りたい位の忙しさの時、能率讀本一席を贈ります。

何処の店が高い安いはよくご存じでも、一寸に何錢入つてゐるかとなると首をひねるといつた恰好です。かうしたことも、新時代の主婦の常識の一つ、これに類したことは手廻りにいくらでも見つかることと思ひます

整理の方面では、種々の例があげられませうが、その一つ二つを挙げて見ませう

毎日の新聞を讀んだならば四つ折（配達してくる時の最初の四折でなく、四角に近い四ツ折）にして順々に積んでおけば、崩れる心配もなし、何日頃の新聞が見たいといふ時にも目安がついてすぐ引き出せます、古新聞を使ふ時には、下の方から使へばよろしい

な便法もあります、それは商店などで使つてゐる判取帳（三十錢位からいろいろあります）一冊を備へておくと便利です、これは一頁を四つ位に仕切つてあつて、金……円也、何月何日、右正に受取候也と一仕切毎に印刷してあります、米屋でも、魚屋でも、支拂つた時にこれに金額を記入させて捺印させておけば、一冊の帳面ですから無くなる心配もなし、整理上便利です、判取帳は商賈人の使ふもののやうに未だに誤解してゐる向もありますが、いつたんこれを應用すると、その便利なのに驚かれます、但し、まさか、新聞や電報、水道の集金係に對しては應用されませんが……

暮を機會にいろいろの建直し

先づ日を定める事――日曜を之に充て、女手では仕事にならぬ天井とか雨戸を掃除したり、戸外を引受けるのは男手で、女手では最も不都合となり易い場所の清掃は……に挿入れ、お台所、棚が下つて便所、下駄の類――この日をきつかけとして、さて、第一段の仕事に移りませう

臺所に時計と計量器

水道の出方がいいとか悪いとか瓦斯の燃えがどうとか、うるさい方々も台所にこの際、目覺まし時計を一つおごつて、物と事に依つては、時間を計る、これがどの位能率増進のために役立つかは、お試しになればなるほど感じられることです、近頃の新式住宅には、壁に時計をはめこむやうに出來てゐるのを見かけます、それから、牛肉一本を節約しても計量器だけは是非お求めになるやうに、これは御忠告いたします

物を整理する種々の工夫

お話が少し面倒しくなりますが一般に、御婦人といふものは、手の届ひとか、さうしたことにはよく氣がつくやうですが、物事を整理的に扱ひ、整理することにかけては、まだどうかすると、行届かない向が少くないやうです

例へば、酢や、紅茶の色の瓶は……

それから、よく問題になるのが、いろいろの領收書、支拂つた、拂はぬの類の押問答もうるさいことの一つ、主婦は領收書はむやみに引出しなどに放り込んでおかず、ピンで留めておくとか、押入れの中に釘を打つてこれに挿しておくとかするのも一法、しかし、こん

カツ・サンド　◇今日の常識◇

カツレツのサンドウヰッチも、新時代の産物として現はれたもの、店に依つては、これを自慢にして賣り出してゐる所もある位、さてポークカツレツは、サンドウヰッチ用としては、肉は少々堅い方がおいしい、なほ衣は薄い方がいいわけですから、肉をメリケン粉にまぶしたならば、これを卵の溶いたものの中をくぐらせパン粉をつけて揚げます、天ぷら式の仰々しい衣をつけると、衣がハネてサンドウヰッチとしては不向です

炭と紙の鑑別法　知らないと損をします

家庭用品がそれぞれ高くなつて居りますが、今急に入用になつて來る木炭と障子紙の見分け方と買ひ方を申しあげて經濟的に購入する一助としたいと思ひます。

木炭

一、色澤　色が銀灰色で鮮明な光澤のあるものが良。

二、形態　形状が正確で木理正しく皮付がよく、且つ龜裂が細かく横斷面が貝殻状を呈したものが良炭。

三、硬度組織緻密夾雜物を含有せず、硬度堅きものが良炭。

四、音響　木炭と木炭とを打ち合せて見てすんだ心地のよい音を出すのが良い。

五、觸感　手で觸つて見て濕氣を感ずるものは水分を含んでゐるのでよくない、又觸つて見て黒く色のつくものは最後の精錬が足りないので良くない。

次に實際に木炭を燃焼して見て火力強く火持の長いもの、燻つたり、パチパチ跳ねたりしないもの立消えせず臭味のないもの等は良炭です。

障子紙

障子紙は「生漉」と稱するものを上等品とし、パルプやマニラ麻を三椏に混ぜて漉いたものを下等品として居ります。

然し、「生漉紙」にも産地によつて品質に優劣があります。美濃産は製造技術が優秀で品質優良、信濃、土佐産のものは技術が拙劣で美濃産に及びません。

×

本場美濃と土佐産は共に色が白く、信州産は稍々色が白い。「生漉紙」はこれを光線に透して見ますと、紙全體に亘つて細長い繊維が限なく行亘つて居るのが見えます。又同じ生漉でも美濃産は製造技術が巧妙なので繊維がよく分解してごく細かく斑點がなく、流さが一様で襟に細い簾目があります。信州又は土佐産は繊維の分解が悪くて太い繊維が斑點をなして居ります。

×

パルプやマニラ麻を三椏に混和して製造する紙には手漉と機械漉があつて、機械漉は紙の表面が非常に滑かでありますが、裏面は手觸りがザラザラして之を光線に透して見ると三椏の繊維が少くて何処にあるか容易に見付からない位です。然も本場美濃のやうに簾目がありますから、光線に透して見た時は手漉美濃紙のやうでありますが、これをテーブルか盤の上において見ると紙の肌が粗くて見面が悪く、スパルプやマニラ麻を多量に漉込んだ品は色が真白です。

生漉にも混合漉にもたくさんの等級がありますからかれこれ比較して購入なされば間違ひありません。

所變れば時間もさまぐ

★……ラヂオで、"正午の時報をお知らせ致します"といふ時、他の地方ではいつたい何時になるのでせう

×

★……モスクワでは、午前六時そろそろ起きないと學校へ行く子供達が困ります

×

★……東部ヨーロッパでは午前五時、一番電車に乗る人は、家を飛び出さないと、間に合ひませんぞ

×

★……中部ヨーロッパでは、午前四時、ひよいと目がさめたが、まだ少し早い、今一ねむりといふところ……

×

★……西部ヨーロッパでは午前三時、正に白河夜船、草木も眠る丑三つ時は過ぎたが、四辺寂として、人相のよくない連中や、番犬が眼を光らす時刻、"午前三時の怪事件"などといふのが、翌朝の新聞面へ割り込むのもこの時刻……

漫畫　アッパレ娘チャン（62）　井元光明

ムッソリーニ首相が農夫になつた話

功なり名遂げて故山にかへり、鍬を取つた古代ローマの英傑の精神が、今を時めく伊太利の獨裁首相ムツソリーニの胸に傳はつてゐることが、次のエピソードで知れませう

羅馬の郊外サバウビアの廣い荒地が棄てられてゐたのを二三年前から埋立てさせ立派な耕地になつて、そこに蒔かれた麥が見事に黄金の波を打たせて實つて居るとの報を閣議中に受取ると、ムツソリーニ首相は、大喜びで閣議を打切り、車を耕地に走らすと、農夫が麥を刈取つてゐるので、車から飛び降りたムツソリーニは、シャツ一枚になつて照りつく日光を額に受けて働き出しました。日焼けた農夫の妻が自分の帽子を貸せましたが、廣い廣いかめしい額に、チヨコンと乗つてゐる小さな婦人帽に、みんながドツと笑ひましたが、ムツソリーニは大眞面目で三時間も働いて木陰で農夫等と休みながら質素なお辨當に舌鼓を打つて、金一円也の賃金を貰つて、近頃にない上機嫌で官邸に引き揚げたといひます

あの謹嚴そのもののやうなムツソリーニにかういふ平民的なやさしい人となりがあるのを知ると一層なつかしくなりませう

育兒メモ　口と咽頭の注意

幼兒の口はいつでもちやんと閉ぢてをるべきもので、それがぽかんと開いてゐるのは鼻の悪いしるしで風邪をひき易くかつ低能兒になりがちですから常に注意して口を閉ぢさせるやうにしなければなりません。舌は健康なときは、淡紅色で濕つてゐるものですが、乾いて白い苔などができてゐるのは高熱または胃腸の悪いしるしです。なほ小兒は咽頭、扁桃腺が赤くなつたり、腫れたりして高熱を出し易いしヂフテリーの白い義膜がつき易いから時には舌を匙の柄で壓へてよく見る必要もあります

臺日歌壇　安成二郎選

返り咲きの桃に野菊を挿しそして心ひそかに出征祝ぐ　屏東　山本よし子

名月は雲間をいでてあかあかと燈火管制の町を照らせり　新竹　溜口　文哲

翼紅を描きてすぎゆく飛機の光眩ゆき秋の午後かも　臺北　淺田　潮

滑り臺にはしやぐ兒等の影高しカンナの花の咲けるあたりに　臺北　淺田　潮

秋の日の明るくさして岸の穴の白きボートに蜻蛉とまれり　臺北　成田　莉子

國の為あつぱれ手柄たてよと草履袋を麗々しく縫ひぬ

ニユース映畫占領地にヘンタンタと日の丸の旗ひらめきて目うゆ　彰化　百瀬　千鳥

おお生れし日を忘れずに……は今年も祝ひここしね

淋病　素人に公開

博士專門家が病院の名譽にかけて行ふ新發明療法

内服藥の正體

内服藥をどれ程服用しても、醫師に只の一回手當して貰ふ效果の足元にも及ばないのは世界的不動の學説たる「内服藥には完全殺菌力なし」を有の儘に證明する故である。時偶醫師が内服藥を使ふ事もあるが、それは一時の苦痛脱れに対症療法として使ふので直接淋菌に關係がなく從つて根本治療は出來ない。胃腸下痢の副作用さへある無力の内服藥は、却て淋菌の役入と繁殖を助ける位で、慢性への移行の原因になると云つたら醫者くに違ひない

生き残り淋菌が再發

内服藥や局所療法と手を盡しても、時候の變り目、飲酒過勞の後に再發し、甚しきは婦人病に泣き、嬰兒は盲目になり、自分は不治の副睾丸炎や無子症になる治療的苦痛に陥る人の多いのが生きた證據である今迄の治淋藥なる物が、内服藥でも局所療法でも奥部に及ばしてゐる姑息な手段では、尿道の深部に喰ひ入る淋菌を殺滅する藥力がないから必ず再發を重ねるに決つてゐる。

二段（第一第二）殺菌法の發明

前臺北醫專附屬醫院長佐藤敬男先生が在任中數千人の惡性淋病患者を實地治療された精き經驗を基礎とし、苦心慘憺の結果遂に、強殺菌力（原液一萬倍八二分）を少しも弱めず深部に至る程效力を増す淋菌剤（學名ブラオンギン）を發明されて世界學者の欽賞を博し進んで淋菌の弱點を發見しその弱味に乘じて撲殺する獨特な療法を考案の結果、二段殺菌を發揮する「プラオンギン・ケンゴール」を完成し從來難治不治と云はれた慢性淋疾も實に容易に快癒せしむる實驗例は、各病院各醫院を通じて實に莫大にして數を知らない

淋菌の弱點を發見

惡性淋菌を完全に撲滅し局所藥は淋菌の弱點に乘じて穿刺を附して第二段殺菌效果を示すか來ない。

十數年の慢性が二ケ月で、惡性の急性が十日で快癒した實例多きケンゴールは、急性でも慢性でも先づ第一劑で不用した全部的强淋菌を殺滅し、强淋菌の弱點を絶對に穿つて殺ふ。此の虚に乘じて第二劑を使用すれば速が强い淋菌ももろくも撲滅されて淋菌には一匹も生き残らず從つて再發の心配は毛頭ない。從來の内服藥挿入藥で全治せぬ慢性でも數回の使用で淋糸が消失するのは驚異的な劑發である。

一回一分　手當安全　何人にも容易

挿入藥の如く不快感も苦痛もなく治療直後に活動が出來る文化人は宜しく本劑で專門治療を遂げる事である。

時間、勞力、藥價は最少　效果は短期で最高

大衆普及品　一圓九十錢

［治療書無代進呈］

全國藥店にあり

發賣元　河原商店

獨逸バイエルの創始品

バイエルアスピリンは今より約四十年前獨逸國レーベルクーゼンのバイエル會社工場製藥技師ドクトル　ホーフマン氏の治療實驗に依り初めて感冒治療劑として醫藥界に紹介せられたるものにして、爾來今日に至る永年猶赫々たる不朽の名聲を保持しつゝあり。

»Bayer« ASPIRIN

バイエル アスピリン

感冒 頭痛

神經痛，ロイマチス性疼痛に對する

優秀解熱鎭痛劑

バイエルアスピリンが有する今日の聲價は一朝一夕に得たるものに非ず，實に四十年の永きに亘り感冒，疼痛治療劑として醫藥界に貢獻せる功績による。又本品は安全無害にして而も副作用無きを特長とす。

（2錠，6錠，20錠，25瓦）

お買求めの際は，バイエルアスピリンとお名指しの上，「バイエル」マーク付を御注意下さい。

»Bayer«

バイエル藥品合名會社

神戸元町郵便局私書函一〇七番

東京　大阪　名古屋　札幌　臺北

BAYER

AS.33

おやつに　ビスコ

酵母菓子

帝大中村博士發明　專賣特許

偏食を補ひ グンぐ伸ばす 酵母の力

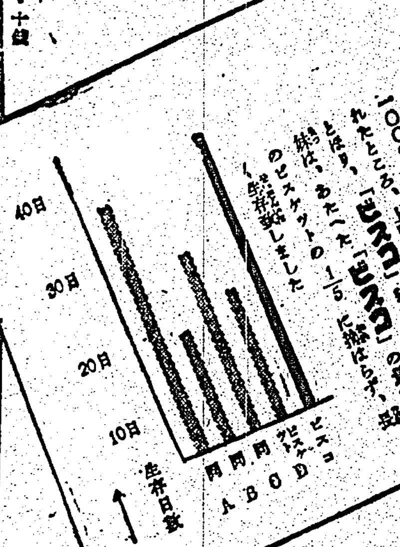
慈母の味

一ケ・十錢

證明された この榮養價

大阪市立衞生試驗所々長　下田博士實驗報告

普通の飼料に缺乏してゐる營養素を正しく含んでゐる「ビスコ」の飼料二〇％を混じてある飼料と、他の幼鼠に同一の飼料に普通のビスケットを混ぜたものとを與へて比較しましたところ「ビスコ」を與へた方は生存日數が……に比べ普通のビスケットの生存日數は「ビスコ」の……に過ぎませんでした



御進物に

まごころこめて贈るこの健康の糧

（十錢・角罐・徳用各種あり）　グリコ株式會社（大阪・東京）

BA.1

一家一劑　シオノ アスピリン　感冒頭痛　神經痛

弱い子のオヤツに　滋強飲料　カルピス

專賣特許　ウイジニン配劑

他店で絶對真似の出來ない藥！特約店急募申込あれ

健胃整腸　皇國錠

大阪市浪速區惠美須町四　岩國桃仁堂

臺灣の氣候食常に鑑み日露記念〇〇丸を改良し數倍の効力を有す

今日は頭が重いボンヤリする　讀書や裁縫が進まぬ　こんな時にノーシンを

銘酒 賀茂鶴　絶對防腐劑含マズ　歳末年始御贈答用最好適品　カモツル

A型2錢　ナショナルランプ

ねんまつ・ねんしの御贈答用に

美味滋養　皇ホワイトワイン

どなたにも喜ばれる純良白葡萄酒

本品は絶對に人工着色をせず

製造元　江井ケ島酒造株式會社　兵庫縣

一粒のヴイタミン含量從來の肝油五瓦に相當　美味消化

ミツワ 肝油ドロップス

國定忠次 (132)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

暗殺（七）

「何するだ」
圓藏がきびきびしてゐるのに引替へ、頑鐵は力が籠つてゐる。動作も激しい。成松の刀抜く手の鍔先を鷲づかみ、ぽいと横手へ押付け、前からがッしと抱ついて緊付け、
「何するだわれは、小助一人で足らねえでおらも殺す氣か」
頑鐵かぶれの氣の成松は、悶くなつて身をもがき、
「うぬ忠次の供をさせてくれるから手を放せ」
「手放せとか、畜のいいことぶかこの野郎。やい成松、われ何で小助殺した。喧嘩か。われ物盗りか」
「小助だと、そんな奴を知るか」
「やい頑鐵そこに轉がつてゐるのは中新の親分、國定村の忠次だ。手前だ知らねえんだらう。眼つ玉が潰れねえやうによく見ろ」
「アッハッハッ」
「面を笑ひやがるか。やい口をあつち向けろ、臭えやい」

「ヘッヘッヘッ」
頑鐵が笑つてゐるを笑ひ、緊めつけてゐる兩腕を、振り解きにかかつたが、
「頑鐵ッ、さう行かねえ行止まりだ」
「何をッ」
又振り解かうとする成松に、力をぐつと加へて頑鐵が、
「われこそ肝つ玉が吃驚して口から飛び出さねえやうにしてよく見るがいいだ。そこに死んでゐるのは誰か知らねえ野郎だ」
「小助とは何だ」
「何だとはア呆れた野郎だ。知らねえで命を奪つただか」
「知らい、莫迦だ」
「小助だ。蔭より國勢だ。見せてやるだからよく見るだ」
頑鐵の力に押されて成松は
「痛てア馬鹿。痛てといふに！」
「云ふつたら面を向けるだ。それそれ、どうだ。おらの力に敵ふめえ。それ、見るだかッ」
「良いことをするねえ。痛てて」
「見たかよ」
「云つて見ろうもんか」
「云うたか、暗くては見えねえだ」
「見ろ」
「手を放せよ。闇も忠次の成松だ。逃げも隱れもしねえ」
「吐かすでねえ。逃げも隱れもおらさせねえ」
「俺は今ここを通りかかつたんだ。すると足の所に人が死んでゐる。喫驚してな、それで」
「おら喫驚大王様だぞ。悠こくと吐けべくぞ」
「嘘だものか、全く、俺は何も知らず、通りかかつたのだ」
「おら見てゐた。そこの樹の陰でよ」
「……」
「われの樣子とッくり見て知つてゐるだ。小助殺したのはわれに違えねえ」
「小助々々といふが、本當に小助か」
「今頃、氣づいただか、馬鹿な奴だ。面ばかりのッペりしてゐても人間が馬鹿では仕方ねえ」
「本當に小助か」
「小助だ。そうら、お月樣がやッと出なされただ。小助の死顔を見せてやる」
見せられるまでもなく成松は、首さしのべて一目見るより、體にびくりと波を打たせ
「あッ！」
飛んでもない、尻餅ついたと否蹴する、その體を頑鐵が力任せ緊付けて、
「この野郎め！」
「うッ」
成松は苦しみもがいた。骨が折れるかと腕い、息が外へ飛出すかと辛い。
「どうだ野郎ッ」
「殺せッ、殺せッ」
悲鳴を挙げる成松を、頑鐵は又も緊付け緊付け、
「小助が苦しんだより、われが方が樂だ」
「やい。殺せッ——殺せッ」
「厭だ。われは助けてやるだ」
頑鐵が又しても緊付け、
「どうだ野郎、何とかいはねえか。おやこの野郎、眼を眩しただか。弱い奴だ」
巻いてゐた兩腕を解くと、成松が朦朧の如くに逃げた。と、頑鐵が
「喝し野郎めッ」
うしろから拳で衝いた。今度は成松、ぐウといつて大地に坐りこんだ。

竹に描かれたスターの似顔 (1)
アメリカのＸマスに押し出す日本商品

師走の街は人の波です。膨んだ購買心を滿足させるためには、デパートして家の中に居られない、これも人情——海の向ふの國々でも御同樣この師走に浮れず、殊に樂しいクリスマスが近づき、子供も大人もみんな揃つて贈物の選擇にこの日までを送るといふのが慣例とさへなつてゐる有樣、處でここに話のたねとなるのは青い眼の米國人のＸマスの贈物の中に大分國產品が幅をきかしてゐるさうです。こちらでは粗雜品でなくては夜も日も明けぬといふのに、何と皮肉な現象ではありませんか、いつたい、日本のどの品物がヤンキー諸氏のお氣に召したのでせう？

◇　◇

どなたも第一に考へる品物は、絹でせう、人造繊維の宣傳に國內が大童になつてゐる折ですが、海の向ふは本絹でなくては夜も日も明けぬやうです、その顯著な實例として、支那事變勃發當時、極めて感情的であり率直な米國婦人が挙げて支那側援助のために、日本製絹靴下をボイコットし、この代りに濠洲產のウールの靴下を使用したと傳へられてをりますが、この可憐なボイコットもお洒落な女性方には長く續かなく、たうとう本音を挙げてやはり絹といた心持よく本絹靴下でなくてはと、茲に再び絹物愛用熱を盛り返した有樣です

かくの如く、わが國の絹製品は唯に靴下に限らず、あらゆる製品に渉つて日常生活に深く食ひ込んで居る次第——この靴下とかハンカチーフをクリスマスの贈答品として選擇されることは勿論ですが面白いことに最近小型の陶器類が素晴しい勢ひで米國市場に出荷されてをります、いつたい、何にこれを使用するのかといふことを輸出商組合を通じて調査したところが、驚いたことに、靴下、ハンカチーフまたは絹小物の容器として陶器が重寶がられてゐる事實が判明したわけであります、陶器王國の御本家さへも小物入れとは考へつかなかつたわけであり、正にヤンキーに陶器の利用の方法を一つ教へられた形であります、小物入れの他にチョコレートとかキャンデーの容器にも利用されてゐるやうですが、今年もクリスマス用の贈答品をねらつて華麗な小物入れ陶器が海を渡りました。

◇　◇

竹細工は世界を通して日本が一番優れてゐることはどなたもご存じですが、竹細工と云ふと鄕土人形と云ふ風に、千遍一律のものが多く、どうやら竹細工も見飽きて來た憾みもあるやうだが、海の向ふでは、大歡迎、それでは佐渡おけさか千鳥啼く宵の風流人形かと云ふと、さにあらず、銀幕の女王、貴公子であるガルボ、ボウエールの似顔を竹に描いたものが、ハリウッドを中心として、全米に大流行、これは日本でも大分腕がれのスターファンが他國に比して頁け張るのですから相當賣れるでせうが、製作者は國內で賣るよりも米國へ賣る方が儲かるために國內進出は後廻しといふところであるやうです、竹に描かれたゲーブル、マーナーロイの似顔一寸見たくなりは致しませんか、果してこのクリスマスには竹に描いたスター似顔は誰が一番よく賣れたか その報告は明春まで待ちませう。

カナ文字ニュース

△十四日、支那デハ 北京ヲ首都トスル 中國臨時政府ガ 成立シマシタ コノ政府ハ 日本ト ナカヨクシテ 共產黨ヲ トリシマル サウデス

△マチニ マツタ 南京ノ カンラクデ 臺北市ヲハジメ 全島各地デ、十四日、祈願感謝祭ト 旗行列、提燈行列ガ 行ハレマシタ

新春の跫音
來年の羽子板

もう今年もカレンダーの枚數もいくばくとなり、お孃さん、坊ちやんたちの、樂しいお正月も眞近くなりました事變下に迎へる新春とて何んな羽子板が出來て居る事ですか、山田徳兵衛氏に今年の羽子板景氣を聽いてみるといつもは職遊びよりか、屋外遊戯が盛んになつてゐます

今年は全般に日本的となり、バタくさいものは影をひそめてしまつた傾向としては絹繪ものが人氣の中心です

新型としては事變を反映した、銃後のスケッチ、現代風の童謡踊り、子供の遊ぶ姿など又日本畫を絹地に描いた純日本的なものなどです、それに昨年あたりから進出して來た絹繪もの、映畫レビューなどのスターの似顔などです

この中には我等の首相近衛公の似顔なども現れてゐますが、これは問屋さんの看板だそうです、お値段も材料高で一割五分位の値上りを見せてゐます（寫眞は向つて右より絹繪羽子板、水ノ江ターキーの飛行家、近衛首相、新しき王の原節子、寶塚奈良みや子）

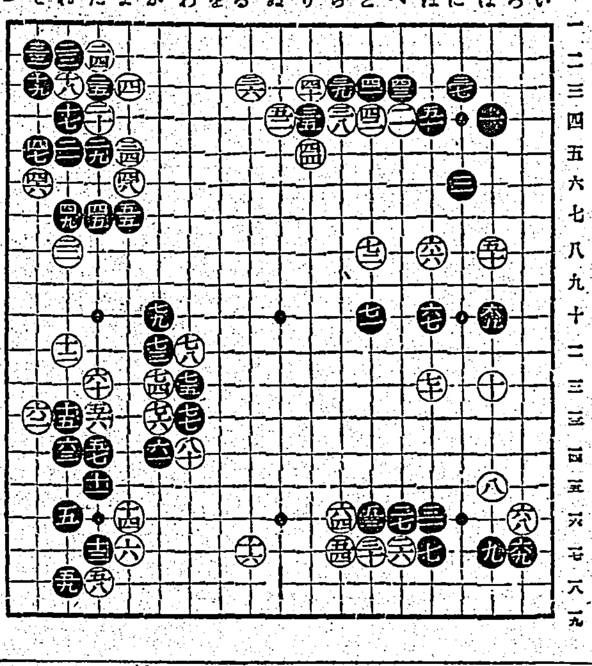
有段者十人拔碁戰（第二十次 第二局ノ二）

本社主催

藤渡氏二勝 同三目

先番 初段 藤渡 茂（二目半コミ出し）
先相先 二段 龜井 宮里

審判員 橋本國三郎



●四一と三　○四二と四
●四三へ三　○四四り五
●四五と七　○四六そ六
●四七そ五　○四八よ六
●四九れ七　○五〇は八
●五一ほ四　○五二ぬ四
●五三と十六　○五四ち十七
●五五よ七　○五六た十三
●五七た十四　○五八た十八
●五九れ十八　○六〇た十二
●六一か十四　○六二そ十三
●六三れ十四　○六四ち十六
●六五は十　○六六ほ八
●六七ほ十　○六八ろ十六
●六九ろ十七　○七〇ほ十二
●七一と十　○七二と八
●七三か十一　○七四か十二
●七五わ十二　○七六か十三
●七七わ十三　○七八わ十一
●七九か十　○八〇わ十四

評　稻澤克忠

白四八疑問である黑四九と交換しては左辺の白軍が面白くない此の手は一着五一に行びて黑の樣子を見たい白五二の拔き取りも味の良いところであるが緩い「よノ十八」に打つべき時期ではなからうか白五六は「よノ十二」に飛んで居る方がよい白五八と黑五九の交換も面白くない白六四も疑問である左辺の白未だ活きて居らない現狀に於ては此方面に一着補ふ必要がある隨て黑六五は「そノ九」に置いて樣子を覗ふべきである白六六は「ろノ十」と頂けて打ちたい黑六九は七十と曲りたい、白七四以下八〇迄猶に苦しい

明華の開店サービス　臺北市榮町の明治製菓賣店の改裝工事が完成し十五日から開店することになつたが、その記念のため二十一日までの一週間、賣上一円毎に國際館招待券一枚を呈上する由

選者　魏清德

登新高山十四絕句（上）　萱南　西川　鐵

阿里山途上
轢車一路險崎嶇。[illegible]

鹿林山途上
眞青山如故人也
若笠類簑出阿里。穿雲覓徑向孟峰。
迅雷曝雨動山谷。日暮悄然[illegible]

塔山
忽陰斷橋聞碧雷。歩過翠木欲消魂。
斷石遺叢別作山。山谷似塔聳雲間。
重米相對羨如比。排闥青蒼[illegible]

新高下途上
石路高低不易通。數盤危棧冰天風。
山雲捲雨寒霧緊。辛苦氷投絕谷中。

西山嗣畔
古林徑盤石磴々。飛棧霏々雨挨衫。
度彈臺詞崖上立。森然靈氣景非凡。

新高絕頂
巨巖當空[illegible]。山底深々令人不安。
深夜服醒攤戶望。滿天月明谷風吹。

其二
新高絕頂凝寒氣。父子三人染霧衫。
脚下山峯疑幻境。[illegible]

八通關途上
長吟策杖別塵寰。一徑蒼茫下山。
[illegible]沿流斜到八通關。

雲龍瀑
亂山合沓挾長川。一路[illegible]
忽見上龍天陰下。飛流灑沫吐雲煙。

メガホン塔

▲基隆の技藝女學の上級生は洋服はないのですか一定の學校服を指定して下さい（父兄）▲臺北市東門町一三三番尾氏方の井ノ久保喜久留さん衣類が內地から到着してゐますから至急取りに來て下さい（稗山隱貨物所）▲北部〇〇部隊年末の贈答はやめませう（蔵結者）▲十二月午後京町警察局の前掌仔腳で菊元の包裝による醫書十三本在中包を落された方保管してゐます（京町郵局）▲一般消費者に答ふ當店では十月以降七月製レッドジャスミン販賣したること絕對になし御同答を乞ふ（基隆驛構內賣店）

商況（十五日）

臺灣正米市場前場
[illegible]

基隆在庫米（十五日朝現在）
[illegible]

高雄在庫米（十五日朝現在）
[illegible]

大阪期米前場
[illegible]

東京期米前場
[illegible]

神戸期米前場
[illegible]

東京銘柄前場
[illegible]

東京銀行貸株
[illegible]

東京國債前場
[illegible]

東京短期前場
[illegible]

東短取組喰合
[illegible]

東京長期前場
[illegible]

東長總取組
[illegible]

大阪短期前場
[illegible]

大阪長期前場
[illegible]

大阪砂糖清算前場
[illegible]

大阪砂糖現物
[illegible]

神戸豆粕
[illegible]

神戸對外爲替前場
[illegible]

大阪綿絲前場
[illegible]

大阪棉花前場
[illegible]

大阪人絹前場
[illegible]

橫濱生絲前場
[illegible]

外國金塊相場
[illegible]

外國銀塊相場
[illegible]

外國爲替相場
[illegible]

紐育株式
[illegible]

倫敦砂糖
[illegible]

牛乳石鹸
御歲暮に美と健康を贈る
豊かな泡立ち肌を健康に整へる　牛乳石鹸
HK.1

肌アレヲ完全ニ防グ

芯から健康な美肌をつくる
ウテナバニシングは……
多の整肌料として寸時も手離せぬクリームです。肌の表面にシットリした潤ひを與へて皮膚の乾燥を防ぐと共に、肌の深部に溶け込んだ有効な成分が皮脂の分泌を活潑にしますから、肌アレを完全に防ぎ、シンから生々した健康な美肌をやしなひます
三五錢　六五錢　壹圓
12.12—4.6

國產最高のバニシング
ウテナバニシングは乳化が完全ですから非常に肌理が細かく、而も純白の無脂肪性でサラリとした溶け工合をもつてゐます——これらが一丸となつて、日本のどのクリームにも優して素晴しい美肌効果を現します
ウテナ化粧料本舗　株式會社　久保政吉商店

ウテナバニシングクリーム（白印）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人　佐々木　寛

發行所　臺北市榮町四丁目卅二番地　臺灣日日新報社

社説　大轉換をした支那の政局　國府に代つた民國臨時政府

一

支那の政治舞臺は、大きく一廻轉をすると共に、南京中心が北京中心に取ることになつた。對支關係をもつ諸外國人も、勢ひ〝廻れ右〟をせざるを得まい。この大轉換は、南京陥落の日を以て、イヤ既に早く國都を分散して他へ移した瞬間から決定的のものとなつたのであつて、國民政府は茲に全く中央政府としての實を失ひ、單なる地方政府として餘命を繋ぐるに過ぎなくなつた。國都南京の攻略が、何故に支那軍側に取り特に重大であつたかといふ理由は、同地が皇軍の手に占據される事に依つて國民政府が事實上崩潰し、支那における主權の地位から滑り落ちたからである。言ひ換へると、日本軍は南京を占領する事に依つて抗日政權たる國民政府を叩き潰したのである。

二

此一事は、日支兩國の關係だけから考へても、實に重大にして最も切實なる大轉回なりと評せざるを得ない。而して此大旋回と同時に、國民政府に代つて新たに表面に現はれて來たのは、十四日北京の居仁堂にて成立式典を擧げた〝中華民國臨時政府〟そのものである。この政府は、その名稱に〝臨時〟の文字が附いてゐる樣に正しく臨時的のものであることは紛れも無い事實である。抗日政策の國民政府を潰擁した以上、之に代るべき政權が親日的のもので無くてはならぬ事は敢て論ずる迄もない。其他新政府の政策が、斯くあるべしといふ要望に就ては茲に多言を要す迄もなく、支那にても日本にても然と諒承されてゐる通りである。新政府の採用した國旗が、五色旗であるといふ点に就ても、所謂五族共和の大精神が東洋平和の基調として含有されてある事を深く察せねばならない。

三

事實上、既に日本から否認されてゐる國民政府である。降服して來ないかとか、妥協を申込んで來はしないか——等いふ望みは既に疾うに過ぎ去つてゐる。帝國の不擴大方針が國府に依つて一蹴された時以來、國民政府打倒は絶對的であり必至的のものであつたのだ。この政權やその流れを汲む一統のものは勿論のこと、抗日を自派擁護の政策に利用した廣西派等の如きも、今日では到底相談相手にはならぬのである。吾等は全く白紙に還つて極東の大局より、中華民國臨時政府の誕生を祝福しこれを助けつつ、自然の情勢の下に、當然生れ出づべき新政權の胎動を國民と共に心靜かに待つであらう。

十七日入城式　豪華極まる大繪卷

【上海十五日發同盟】歷史を飾る皇軍の南京入城式は愈々十七日擧行されることとなつた、この日皇軍は陸海空一體となつて步武堂々銀翼を連ねて入城、威風南京城頭を壓し豪華極まる大繪卷が展開される

昨日○○部隊入城式　松井司令官は十七日に

【南京十五日發同盟】第一線部隊○○部隊南京入城式は十五日午後二時から行はれた、中山門内左側沿道に整列した部隊の捧銃の中に○○部隊長を先頭に全部隊中山門より入城し中山路を行進して式を終つた、尙松井司令官の正式入城式は十七日の豫定である

揚州城を占領　烏龍山、幕府山の二砲臺をも占領

【上海十五日發同盟】上海軍正午發表

一、鎭江を攻略せる天谷部隊は十三日未明同地附近より揚子江北岸に進出し施家巷附近に於て優勢なる敵軍を擊破し、續いて江北の要衝たる揚州城を攻擊中の所十四日午前二時四十分遂に同城の南門を占領せり

二、江陰要塞占領後行々敵の抵抗を擊破しつつ江岸に沿うて西進せし山田部隊は十三日午後四時三十分紫金山東北方烏龍山砲臺を占領し大砲十八門、高射砲四門を捕獲し、續いて更に南京北側の幕府山砲臺を砲擊し十四日午前十一時遂にこれをも占領せり

蕪湖まで四百粁　航行の安全確保　揚子江左岸の殘敵掃蕩

【上海十五日發同盟】揚子江左岸に於ける長野、山田部隊の江浦、浦口一帶占領と永津、安達部隊の揚州一帶の殘敵掃蕩に依り揚子江口より蕪湖に至る四百粁の航行の安全は確保された

衛輝と湯陰を空襲

【天津十五日發同盟】島谷部隊の○○機は十五日午前十一時京漢線衛輝に於ける敵の軍司令部及び密集してゐた敵大部隊に大爆擊を加へ更に貨車百四十輛を木ッ葉微塵に粉碎した、一方島田部隊の○○機は同時刻彰德南方の湯陰を空襲し商丘鎭軍司令部に爆彈を投下しこれに多大の損害を與へた

殲滅せる敵兵六、七萬

【上海十五日發同盟】我軍が南京攻略後城内外にて掃蕩殲滅せる敵兵は大野、野田、助川、片桐等の山北方より追擊した各部隊のみにても一万を下らず、總數は未だ詳かではないが恐らく六、七万に達するものと推定され、其他無數の[illegible]を得た

○○艦隊主力　堂々下關に進入　敗走兵を殲滅しつつ

【○○艦上にて十四日發本社特電】輝かしい日本の海軍史上に更に輝かしい不朽の一頁は加へられた、十三日午後五時三十分江上の護り○○艦隊主力は○○を中心に威風堂々○○艦隊相並んで昔日の首都南京の玄關下關埠頭に進入した、この日未明南京を去る十五哩の南京最後の守備線たる烏龍山砲臺を砲擊しつつ[illegible]へ壯烈な追擊戰を[illegible]、[illegible]濁流を流れの儘に逃走せんとするその敵數万を發見したが我上からは空爆を浴びて殲滅する一方北岸の陣地に據る敵に間斷なく銃砲の雨を注いで遂に四時間にして南京の帳を遂に下した、この時華盛な下關の埠頭は早くも火を發し黒煙は濛々と暮色迫る江上を蔽へば壯烈な市街戰の銃砲声に混つて濁流に漂れる敗殘兵の斷末魔が聞える、首都陥ちる日の悲壯的な光景を呈した

支那内部に喰入つて　赤化工作を擴大の肚　モスクワでソ支間に交渉

【東京十五日發】十五日信ずべき筋への情報に依れば南京政府陥落後の國民政府はソ支合作の強化を圖り容共政策に基き對日抗戰の持續を期すべく諸約の實行に狂奔しつつあるが、國民政府はこの程支那の人民戰線運動に活躍しつつある孫文未亡人宋慶齡並に容共派の巨頭孫科をモスクワに特派しソ聯との間にソ支軍事協定の實行方法等につき打合せを遂げたと傳へられてゐる、即ちソ聯は中國共產黨の強化を圖ることを先決條件として

一、ソ聯は今後は朱德、毛澤東の兩人をしてソ聯の對支援助に關する軍行動の一切を委託し[illegible]的支援を兩人を通して行ふ

一、ソ聯は軍事委員を新たに支那に派遣して支那軍隊の指揮に當らしめる

而してソ聯は支那事變に對する對日直接行動が最近に至り愈々不可能となつたため直接支那内部に喰ひ入つて赤化工作の擴大を圖る肚と見られる

安慶を中心に防禦陣を構築　長期抵抗の新作戰

【上海十五日發同盟】南京攻防戰に於いて一敗地に塗れた敵大部隊は血路を開いて逃走、津浦線及び揚子江の水陸二手に分れて安徽省蚌埠及び安慶に續々集結中で、南京陷落後の敵はこれ等敗殘兵を收容すると同時に安慶を中心に安徽、江西、浙江を南嶺とする山岳地帶を背景に一大防禦陣を構築し、これを第二國防線とし尙一戰を交へんとの氣勢を示してゐる、一方水路よりする我軍の進擊を阻止する為め安慶附近より九江にかけ數線の封鎖線を設け安徽、江西兩省に於ては第八十七、第八十八、第三十六師の中央直系軍を基幹とし新兵を募集し補充訓練を行ひ、軍の再建に全力を傾注し、抵抗力の增強に當り、又大本營を南昌に移して張發奎、熊式輝、陳誠、張治中、顧祝同等蔣介石の軍事ブレーントラストを以て對日抗戰の新たな作戰が練られてゐる模樣で、日支戰爭は愈々南京陷落を一轉機として戰線の廣さと深さを更に增大し支那側の所謂長期抵抗の新段階に進まんとして南昌を根據地とする支那軍の活動は益々活潑となつて來た

白崇禧は南寧に歸還　廣西軍再編成に奔命

【上海十五日發同盟】白崇禧は事變勃發と同時に南京に乘り込み大本營の抗日作戰の指導に當つてゐたが、上海戰線の敗戰に憂鬱され大本營の内部的動搖に心中面白からざるものあり、蔣介石の南京脱出前既に南京を離れ漢口經由廣西省南寧に旅還し再び大廣西主義に逆戻りし目下南寧に在つて十二箇師十万の廣西軍新編成に奔走中と云はれる、又上海包圍陣完成後上海を離れた宋子文は香港、廣東を根城とし經濟的勢力の挽回に躍起中である、白崇禧、宋子文合作の機運は今のところ何等具體的に表面化してゐないが兩廣を地盤とする白、宋兩巨頭の動向は同地の密接な對英關係に鑑み今後の推移をトする一つの示標と注目される

敗殘支那軍の將領の末路　戰死說、重態說等々

【上海十五日發】某方面よりの情報によれば廖磊は負傷し身を以て香港に逃れ往年の梟雄葉挺も今は病を得て香港に在り目下病狀惡化し餘命幾ばくもなしとの事である、尙聞く處によれば嘗て鉄軍の名將としてその勇名を謳はれた張發奎も遂に戰死を遂げたと傳へられてゐる

京津治維會は正式に解散　臨時政府樹立と共に

【天津十五日發同盟】中華民國臨時政府の樹立とともに北京地方維持會は十五日午前解消し北京新政府に統轄され、天津治安維持會も十五日午後三時正式に解散を宣言し天津市政府と改稱された、[illegible]形勢を觀望し何時でも方向轉換が出來る用意を怠らぬものと見られる

イーデン外相聲明

【ロンドン十四日發同盟】イーデン英外相は十三日午後英國下院に於いて英艦射擊事件に關し勞働黨議員アトリー少佐の質問に答へ次の如く聲明した

蕪湖で機關銃射擊を受けた英國の一英艦救援に向つた英國砲艦レディバード號は野砲陣地から砲擊を受けたことは眞に遺憾に堪へない、英國先任將校は江岸に上陸日本軍に嚴重抗議したが日本軍先任將校は英國軍艦砲擊は全く過失であつたと述べた、英國政府は本事件につきクレーギー駐日大使を通じ日本政府に嚴重抗議した、日本外相はこれに對し卽時調査すると約した

英の要求

【ロンドン十四日發同盟】英政府は日本軍の英艦砲擊事件に嚴重對策を檢討の結果愈々正式對日抗議文を發することとなつたが、右は十五日の定例閣議に附議の上直ちにクレーギー駐日大使に打電されると見られるが内容は左の三項目を含むものと解される

一、損害賠償

一、同樣の事件再發を防止する為め直ちに有效適切なる手段を講ずること

一、支那に於ける英の船舶其他財產英國民の安全一般的保障

獨逸好意的申入れ

【ベルリン十四日發同盟】ドイツ政府は十四日柳井駐獨代理大使を通じ日本政府に對し去る十一日日本軍が揚子江に於いてドイツ外交官便乘の英國汽船を砲擊した事件につき申入れした、これは單に事實の指摘にとどまりこの種過失に依つて英米等の感情を害する事なきやう好意的希望を述べたものである

覺書趣旨受諾報で　米國民非常に好感　寧ろ親善增進機運

【ワシントン十四日發同盟】ハル米國務長官は十三日齋藤大使との會見に際しルーズベルト大統領の要望に基きパネー號事件に對する米國の態度を明かにしたが日本官邊がこれを全幅に迎へ且つ要望の趣旨を大體受諾したとの東京電報は米國民に非常な好感を以て迎へられ十四日の夕刊は一齊に大見出しで書き立ててゐる

今回事件に對し日本側が速かに誠意を披瀝し米艦遭難者に對しても出來る限りの救援に當つてゐること出先官邊の武士道的態度や日米關係を惡化させまいと日本朝野を擧げて苦慮してゐる有樣に米官邊でも深く諒としてある機運で局面緊張狀態は去りたとして今後の事態如何に依り日米關係は却つて以前にも增し良好となる機運すら看取される

英國は平靜　新聞紙は米をけしかく

【ロンドン十四日發同盟】十四日朝刊の英紙に反映した英朝野の見方は英米兩國軍艦砲擊事件に對する態度は米艦パネー號擊沈事件を出來得る限り重大視しこれでも米國は起たないかと最後の勸誘をなし英國は米國の進む所までは躊躇なく附いて行く用意ありと暗に米國を押す態度である、その代表的なるものはロンドン・タイムス紙であるが冷靜な英國側觀察者は米國内にも早くも孤立主義者の支那駐屯軍撤退論の声が高まりつつある事實を見逃さず英米共同動作は勿論共同抗議すら實現困難なりとし殊に日本が遲滯なく誠意を披瀝したため此上米國が對日強行政策に出るきつかけはないものと觀測し前途に多くを期待してゐない、他方南京陷落の報は新聞紙上では英米兩國軍艦砲擊事件に全く蔽はれてゐる形であるが實際家はこれを勿論重視し居り近衞首相の聲明を重大關心をもつて迎へてゐる、英國としては平靜を裝つてゐるが中華民國臨時政府成立の報に多大の不安を感じつつあるは否定出來ず實際的で前途見透しに敏感な英國としては

單一政黨の樹立を要望　頭山翁、山本大將が全國に檄を飛ばす

【東京十五日發同盟】事變下最初の通常議會召集が切迫するとともに政、民兩黨内に戰時體制に順應すべく政黨合同の機運が釀成されつつある折柄、これとは別個に頭山滿翁、山本英輔大將、一條實孝公等に依り分立する各黨、各派、各方面の勢力を網羅してこの際強固なる單一政黨を樹立すべしとする意見が表明されることとなり政界に一波紋を投げ出してゐる、卽ち無謀蔣政權の進擊に依り南京の攻略は完成したが諸般の情勢から見れば帝國としてはこれを契機として更に長期作戰の決意を固むる必要があり、而も非常時局は益々深刻化するものと豫想され、國家總動員こそは日本國運隆昌の分岐点をなすものであるからこれに備へるためにも强力なる單一政黨の樹立が必要であると云ふにあり、十六日「全國民に告ぐ」と題する檄を飛ばし國民に呼びかけることとなつた

天無口

軍人出の内務大臣といふのは、古來その例がないではなく、西鄕從道侯あり、樺山資紀伯あり、山縣有朋公あり　だが、どちらかと云へば政治家になり切つた型で、西鄕侯の如き、海軍大臣もやれば陸軍大臣もやるといふ融通無碍なお人柄であり、存在であつたのである▲そこへゆくと、末次新内相の今日までの來し方を見ると、新日本建設の國策方面には、すでに一つの存在となつてゐたが、實際政治の面には大して接觸は持つてゐなかつた、否もつと適切に云へば、これ等の面に觸れる事を避けつつ、政治の方向を變へて行つた、その流れの中に新内相の存在を見出す事が出來るのである▲從つて此の意味から云つても、大將の内相就任には甚だ意を感ずるのであるが、それよりも、先年來政界に傳へられてゐる近衞、平沼、末次の三角關係の一点としての政界への躍出に對してもつとその將來性が論ぜられやう今は口にすべき事ではあるまいが何時の日にかの次期政權への下馬評の主——になるかも知れない、勿論、今の内相の重職を見事に務め了はせたならばだ▲先に内閣參議に就任するに當つて、あつさり現役を退いた頃には、外務大臣への下馬評が旺んで、國務に國務を重ね來つた霞ヶ關の外交とそのイデオロギーを打破する恰好な人として期待もかけられたが、内務はちよつと意想外であつた、然し所謂〝内臭〟にも〝外臭〟にも染んでゐない、斯う云つた型が新時代の政治家の型であるのかも知れない、その意味でも、大將の政界進出は興味の焦点にある。

機械學會記念祝賀會

財團法人機械學會の創立四十周年記念祝賀會は十五日午後七時より鐵道ホテルで開催され、長官代理二見警務局長、泊交通局總長、戶水遞信部長を始め會員、中研、帝大其他の來賓と會員を合せ約六十名出席し、副會長松田竹太郎氏は先づ南京陷落を祝賀すると共に勇敢なる戰死將兵の冥福と戰傷者の快癒を祈ると頌頭し本會の催しが地方の人々に機械工業に關する常識の普及と會員の親睦に資することが出來たことは洵に喜びに堪へぬとの挨拶をなし來賓を代表して二見長官代理の謝辭があり盛況裡に九時頃散會した

人事

▲宇野木忠氏（臺灣カストル殖産專務）十五日南部より來北、（鐵道ホテル）

▲中村勘吉氏（臺灣製糖營業部次長）胃潰瘍にて臺北吉田病院に入院中の所、快方に向ひ不日退院の由

▲高見三吉氏（臺灣運輸常務）十五日南部から歸北（日の丸館）

▲桑米治氏（日糖文社工務課長）十五日來北（吾妻）

六大附錄つき　新少年

見よ！この附錄！！この内容！！

第一附錄　支那事變皇軍奮戰双六
第二附錄　新案空中戰競技
第三附錄　神變辻斬り捕物陣
第四附錄　（別冊）無敵皇軍
第五附錄　（別冊）はりきり漫畫從軍記
第六附錄　（別冊）鳴門祕帖　吉川英治先生大作

江戸の紅葵　天下御免の　熱砂一萬粁

五千名に大懸賞

定價六十五錢

萬歲!!萬歲!!勝鬨あがる　二大兒童雜誌　新年特大號

博文館

六大附錄つき　譚海

第一附錄　忠勇無双軍歌双六
第二附錄　漫畫寛永御前試合
第三附錄　面白びつくり魔術虎の卷
第四附錄　新案軍國家族合せ
第五附錄　大相撲寫眞大番附
第六附錄　痛快遊戲赤襷隊白襷隊

一讀血湧き肉躍る大讀物!!

大懸賞

定價四十錢

一月以降累計の對外貿易概況

滿支南洋は前年より不振　其他諸國は却つて良好

【臺北】十一月中の本島對外貿易は輸出に於て輸出百五十二萬円にして前年同期に比し百二十八萬円の減少、一月以降累計に於ては一千七百九十二萬円で百九十六萬円の増を示し得た、輸入は十一月中二百六十二萬円で五萬円の増加、累計に於ては三千九百九十五萬円で三百五十九萬円の減を示してゐる

之を滿洲地別に見ると對支貿易は輸出は天津に一千二百円の復活を見たのみで中南支方面は事變の影響で全滅であり輸入は天津一萬一千円、厦門五千円、上海約一千円其他二千円で之も全滅に等しい、對滿洲では輸出輸入共に減少の傾向を辿り、大連は双方共減少した、この兩者の一月以降累計を見るに

輸出は茶其他輸出増で前年より増し輸入は特殊品高のため減少した香港貿易も南洋貿易も輸出入共に不振を辿つた、以上對滿支南洋貿易合計に見るに輸出四十六萬円で前年に比し百七萬円の減、一月以降累計に於ては一千五百八十一萬円にして二十八萬円減となり十月まで保つた増額が遂に轉落したわけで輸入は年初來順調なる漸減を辿つて來たのであるが事變のため一段と減少し、十一月中一百二十四萬円で六十七萬円減、累計三千百九十九萬円で二百六十五萬円減となり其他諸國との貿易の入超減となつたろ好影響を受けたところ多く十一月中の輸出百六萬円で廿一萬円減輸入は百三十八萬円で七十三萬円増累計では輸出は漸增し千二百十萬円で二百二十四萬円増、輸入は八百五萬円で九十三萬円減となつた(單位千円)

◇支那

	十一月中	比前年同期増減(-)	一月以降累計	比前年同期増減(-)
輸出	一	一	一二三	二〇〇
輸入	三	三五一	二五三八	...

◇滿洲

出	一六	一三	三八	四四
入	一四六	一〇	一二四四	二三三

◇大連

出	二四	一六	三九三	一二六
入	一二三	一八	一八六	一四三

◇香港

出	一〇	一三	三二〇	一〇
入	三	八	三三	三二

◇南洋

出	八	二八	二〇二	一三一
入	三二	一〇五	一六〇	一九二

◇合計

出	四六〇	一〇七	一五八一	二八
入	一二四〇	六七	三一九九	二六五

◇其他諸國

出	一〇六	二一	一二一〇	二二四
入	一三八	七三	八〇五	九三

◇總計

出	一五二	一二八	一七九二	一九六
入	二六二	五	三九九五	三五九

南京陷落で　在上海外商も對日認識を改む

日本の諒解、提携を要望　急角轉換が豫想さる

【大阪十五日發本社支局特電】上海より大阪府當局側入電によれば、南京陷落により長江の中支に對する威脅は全的となつたが、この爲め上海方面の外商は今後の經濟活動は總て日本の強力な支配なしには何事をもなし得ぬ事を自覺するに至り、最近我が出先當局に對し事業計畫を說明するに當り邦人との共同出資を希望し、之が斡旋方を願出る者續出、中支に於ける經濟界に重大轉換が豫想されるに至つた

各地商工會議所　設立迄の段取

議員選擧は三月中に終了の見込　事業開始は新年度から

全島各市に生れんとする商工會議所に對する當局側の準備事務打合せは十四、五兩日に亙る全島勸業課長會議にて一應完了したが、諸般の案件各問題について協議せる結果施行規則細部に一、二研究を要するものもある模樣である全島各市の準備事務の現狀より見て大體各市共十二月中には營業稅附加稅も決定するので、一月中には夫々三十人以上の發起人を擧げ商工會議所設立理由、地區、事業計畫の概要、一事業年度收支概算等の書類を作成し地區内會員有資格者の中數以上の同意調印を了し一、二月中に創立總會を開き當局に商工會議所設立認可申請をなす段取と見られる、右認可と同時に商工會議所は成立を見るが選擧人名簿は同日現在を以て作成される、斯くて各市の第一回議員選擧は各州知事の指名せる官吏(市尹)を以て選擧長とし官選議員の銓衡をなし民選議員の立候補と共に三月中には各市商議の選擧は終了する見込である、議員決定次第臨時總會を開き役員を選任して總督の認可を得、四月一日の新年度より全島一齊に各市商工會議所は事業を開始することとならう、以上の各市商工會議所の設立と殆ど並行して各商工會議所の連絡統制の中央機關たる臺灣商工會議所も誕生することとならう、即ち同令第五十條により三つ以上の商工會議所が發起となり設立準備に手續を進める筈

鑛產稅關係で　臺北の選擧は殿り

基隆市は瑞芳庄を包含か

各市商工會議所の設立までの見通しは前項の如くであるが臺北州下を除く各州下の設立準備事務は鑛產稅關係による議員がゐないので三月に入れば從つて議員選擧を行ふに至るものと見られる、臺北州下は鑛產稅の決定が三月中旬頃と見られてゐるので設立認可を得る日は即ち鑛產稅の決定の日頃と見られ議員選擧は臺北、基隆兩市は州廳下より遲れて三月末頃とならう、商工會議所の地區については現在の場合臺北市に街、庄を加へ得ることとなつてゐるが、この條項によるものは基隆市のみと見られる基隆は瑞芳庄を包含することとならう

勸業課長會議　第二日終了

十四日行はれたが、午後の會議が案外早く捗どつたので指示事項たる一、商工會議所設立手續に關する件、二、議員選擧に關する件を一應了し、台南、高雄兩州並に同州下各市勸業課長より夫々說明事項を聽取し質疑應答をなした、第二日目の十五日は殖產局長公室に於て午前十時より再開し台中、台北、新竹各州並に州下各市の說明事項につき協議を了し零時半終了した

南部在來米　長糯は强調

【高雄電話】期米の反落も手傳へなく南部在來米は持手の底堅め買氣强く現物九円四十五錢、一月渡七十錢を唱へてゐる、內地は東京筋よく買ひ現物九円四十錢を月初めの安値八円七十五錢より四十五錢高で手合せ出來、南部蓬萊米は月初め高値十一円丁度より十五

年末臨時燈は　例年の半分位ゐ

動力の自然增加が電燈の不振を補ふ

南京が陷落して祝賀氣分漲る折柄官廳のボーナスデーが來た、全島に六百萬円の金がバラ撒かれる外民間の銀行會社其他のボーナスも相當にあるから市中の人出も之から多くなり本格的賣出し景氣が出るだらう、時局柄表立つた附け景氣は殆ら說明氣味らしく恐慌の年末臨時燈は例年の半分强しかないさうだ、併し動力の方は諸產業の殷盛に伴ひ自然增加著しく、電燈の不振は之で補はれてゐる觀がある、就中炭價の鬧化は漸次普及し近頃炭價が益々昂騰上向いて行く爲めに今まで採鑛機械や運炭動力を動炭に依つてゐた炭礦さへ電力に乘替へるといふ有樣である、農村方面の電化は先づ一巡し灌漑用動力は幾らか減つてゐるが之は代作獎勵や大圳利用の普遍化に因るものである、製糖工場が漸電より買電する傾向は既報の如くで之も動力需要增加の有力な一因である、又石炭が高くなり電力料金が却つて低下したので石炭よりも電氣の方が安くつくといふ採算的根據も中小工業の動力需要を促進した一因として注目されてゐる

地場ドテン賣に丸糯急落

地場のドテン賣りに軟化した丸糯は十五日後場漸落々として焿まを突破したが、十日以降は每日出した、十五日現在の移出累計は四十一萬九千八十八袋である、蓬萊も同じく最初は搬出が少ない爲在庫米が累增し九日は二十萬六千袋

安く十四円八十五錢賣唱なるも買氣殆んどなく商用州上來は十四円八十五錢で小口入注あるも産地は十一円丁度を希望、十五丁錢稍で賣れず賣氣一服の丸糯米は十二円七十錢を唱へ、長糯米のみは買氣依然旺盛、十一円四十錢と堅く保合つてゐる、月初めの十四円八十錢に比し六十錢高となるが産地は賣惜しみの感を呈し新規買は警戒されてゐる

丸糯移出高　四十二萬袋

基隆滯米減る

季節物の丸糯は圓米値頃が高いだけに出廻りが至つて多く每日平均三萬袋内外之に反し移出は船腹の關係で入庫米よりも少なく在來米が新增一方で最高は十六萬四千餘袋に達したが、搬出が餘り通くな

丸糯下向く

【神戶十五日發本社支局特電】丸糯は定期安に押されて各限十四円五錢唱へと低落す

ず、十一月二十日限(當限)はたちとう十三円入盤を無造作に割つて十一円九十五錢の安値を付けた、中限は十三円十三錢、先限十三円十七錢と過日の高値十三円七十五錢から見て五十八錢方激落した、蓬萊も出の側板を喰つて買氣漸々となり當限は十一円二錢と高値から三十五錢方反落した、午後四時過ぎ場外の氣配に利喰に各限共三四錢方小戻した

基隆在庫米

(十五日)

袋である
▲一期蓬萊米

	入	出	殘
七日			
八日			
九日			
十日			
十一日			
十三日			
十四日			

▲一期丸糯米

	入	出	殘
七日			
八日			
九日			
十日			
十一日			
十二日			
十三日			
十四日			

日銀帳尻(單位千円)(十五日本社特電)

發行高　正貨準備　保證準備　預金　貸出

內外商況欄　(十五日着電)

先物に鞘惚れ賣　期近より崩れ立つ

期米

堂島米況前場

【大阪十五日發同盟】今朝は期近のボンヤリと鞘惚れ賣物に先限は三十四円五十九錢と二十三錢方下放れて寄付き地場賣に六十二錢と戾しもアト鞘惚れと値頃賣物に鈍重に推移し結局五十七錢と九錢に引けた

堂島米況後場

【大阪十五日發同盟】後場は弱氣筋の賣疲れに鞘開れとなり當限四丁方、中限五丁方安く先限は地場軟派西筋賣に三十四円四十一錢と一氣に十六丁方下放れて寄付き期近暴落に軟派の追擊となり四円二十二錢と叩き込まれ利喰と强氣筋の防戰に三十錢と小戾したが買氣薄に結局二十六錢と案外の不勢程に終つた

堂島兩建控除條合

當限	一六、四〇〇石	賣方小河以下九店
中限	六七、〇〇石	賣方上柳以下七店 / 買方廣瀨以下十六店
先限	五一、九〇〇石	賣方北川以下十店 / 買方石崎以下十六店

本日出來高五四、三〇〇石

米界餘聞

【大阪十五日發本社特電】最近當中限の割安が目立つて來た、當限も正米採算から行けば割安とは未だ四、五十錢へたりあり、北海新米も値から値へ一ぱい放下げ地ないが、一部正米筋に整理渡米氣構へるのと高値受米敢行する者ない爲めである▲中限は場面く上げ幅擴大した新公定米價大幅引上げと年内買上げから今の正米軟勢このままで地相場となりとも思へぬが年內先約の頻々たる解約も何れ買らねばならず、事變一段落船足緩和に一月に買米殺到懸念有力仕手の買玉が重壓らしい

堂島雜觀

【大阪十五日發本社特電】一服に十八日決定の新米價殺表待ちに諸說區々、積二円迄の引上げ說有力▲城南地四等二十五円六十一錢五厘此の最高値二十二円七十二錢だから最高値二円以上は縱込引上げ一円五十錢なら當然最高による政府米買受申增すべく政府は所有米收容令公布準備中との說ある折柄買受に應じまい▲併し大

大阪期米後場

	寄	中	引
一			
二			
三			
四			
五			
六			

東京期米後場

神戶期米後場

大阪正米標準値(十五日本社特電)

內地米　朝鮮米　臺灣米　在來米　蓬萊米　丸糯米

砂糖

外糖反撥に手堅い

【東京十五日發本社特電】外糖反撥と內地倉庫整理に賣氣整理に手堅く五月限は十三円三十八錢に引締め

【大阪十五日發本社特電】一現物一分糖は定期に連れ五マーク強含み精糖は不變

大阪砂糖清算後場

今期の臺灣製糖

產糖四百五十一萬擔　原料に彈力性多し

臺灣製糖の今期作業は甘蔗熟期遲延の爲豫定より遲れて三崁店工場と後壁第二工場が十一月二十六日より壓搾を開始し引續き橋仔頭第二工場と阿緱工場が十二月四日、橋仔頭第一工場が五日より作業を開始した、其他の工場開始期は其後變更され既に開始せるもの其他大體次の通りである

後壁林十二月十一日、東港十二月十一日旗山、埔里社十二月十六日、車路墘十二月十日、旗尾十二月廿二日、橋仔頭第一明年一月一日、臺北一月十五日

今期の原料は第一回調查の結果作付面積二萬六千七百九十五甲、原料收穫見込高三十二億四千百五十六萬一千斤歩留十二割三十二厘六千三百四十二萬九千斤、步留一割二分四厘一毛として產糖四百五十一萬擔を豫想されてゐる、之を前期の實績に比すると作付面積では五百二十五甲を增し收穫原料では三千五百二十八萬四千五百斤減、壓搾原料で二千百六十二萬四千九十斤減を示し步留は前期の平均實績一割二分二厘に對し一厘一毛增產糖高では六千七百七十五擔の增加となつてゐる、作付面積と原料收穫見込高を示せば

	作付面積 甲	收穫原料 千斤
橋仔頭		
後壁林		
阿緱		
東港		
車路墘		
三崁店		
旗尾		
埔里社		
臺北		
三春		
計		

【備考】橋仔頭工場は後壁林へ四千九百四十二萬二千斤、車路墘へ九千五百二十九萬六千斤の原料を移出し三崁店工場は車路墘へ四千五百八十八萬四千斤、旗尾へ一千八百八十六萬八千斤の原料を移出す又旗尾工場は六龜糖廍より二百七萬五千斤、照興糖廍より一千五百三十萬四千斤、南興糖廍より三百九十三萬九千斤の原料を移入し、恒春工場は恒春糖廍より五十萬斤の原料を移入す

次に各工場別に甲當收穫を前期實績と對照すれば後壁林の十七萬四千斤は前期に比し二萬二千二百六十斤を增加し其他埔里社の一萬九千七百四十斤增、臺北の一萬一千三百二十斤增等目立ち、阿緱、東港

	步留見込	產糖見込
橋仔頭		
後壁林		
阿緱		
東港		
車路墘		
三崁店		
埔里社		
臺北		
旗尾		
恒春		
計		

等も增加し他は減少し總平均では十萬四千七百四十二萬四千斤と前期に比し四百六十斤の減となつてゐるが之は殆ど甘蔗の生育良好に見込んであるから實收はそれより增加するものと期待される、即ち

肥料

神戶豆粕後場

神戶硫安相場

神戶穀肥市中相場

大連特產前場況

【大連十五日發同盟】新規材料薄に商ひも小閑散に終つた大豆は現物品薄へず相場は底堅く現物買引して豆粕は小幅高、地筋買ひ邦商買ひ豆油は商筋賣り邦商賣ひで商内殆く豆

大連特產取引前場

大阪砂糖現物(十五日本社特電)

株式

北支關係株に買氣　日產高く物色買

兜町前場況

【東京十五日發同盟】長期一般買一段落と見るもの多く相場は之以上買ふには何か新材料が欲しいといふ所で手控への空氣が強く市場は閑散の動きとなつて來たが北支新政權の出現と共に北支關係株の物色賣が強く日產をはじめ見込んで出た人氣を引付けた

東京長期後場

東京短期後場

大阪長期後場

大阪短期日步

北濱展望

【大阪十五日發同盟】新材料の出現をみず本格的相場を見る爲め方に自由放任の態度となり京都筋では賣方を勢ひ付けたが前場賣戾しも見られた一方日產は一段高となり諸株は小締りに出で引け

財界

【東京十五日發本社特電】株界は過去の材料を見直し全部を見て諸種の所見の的確なものを探しかねる有樣で次の期待を持つて居るやうな所である▲今頃に入つてから早速色々な材料が出て中にはその限界が來たとか、當分の更新とか一寸差に賣付ける人があるかと見られる傾きもある▲

絲況

大阪綿絲後場

大阪棉花後場

大阪人絹後場

橫濱生絲後場

大阪重要商品

島內商況

正米市　一期米崩落に一齊反動安

【臺北】一期米は期米崩落と三州の賣氣に地相場も漸く崩れ出し各限共三十錢方反落、アト利喰に小戾して引けた▲蓬萊は期米不勢を眺め地場筋買ひ新台灣、新台、丸糯、丸糯米に外食は買氣旺盛で弱含みに小口の賣物を呼ぶ賣買各限は保合で引けた

臺南籾相場(十五日)

臺米現物相場

西東南北

改良の長老で台灣糖業界の恩人山本悌二郎氏が腦溢血の爲めに六十八歲を一期として十四日急逝した、▲回顧すれば去る大正十二年四月畏くも今上陛下が皇太子殿下として本島に行啓遊ばされ、屏東の台灣製糖に御成りの光榮に浴した當時同社の社長だつた山本老は「謹んで奉迎申上ぐる爲めに來台したのであつた▲それから十五年振りに去七月來台し異常な歡迎を受けた本島の產業や風物を視察し舊知と久闊を敘したのだつた、支那事變の直前に北支を視察してみても何とは無く台灣にも行つてみたいといふ氣になり十五年振りに來台したのは、今からみるとお別れに來たやうなものであらう▲山本老は隆治に際し「本島糖業は正しく第二段階に入つた、糖業の改良發達に就ては何努力を續けなければならぬが、國策に順應する新興產業の助成を圖ると共に產業の躍進に伴はぬ交通運輸施設の改良充實に大努力を傾注すべきであるとの意見を吐露し併糖業界に於ける現地從業者の淚ぐましい努力振りに感激して老人は宜しく若人に花を持たせよ」と意味深長な所感を述べたのだつた▲山本老に逸話がある、明治三十五年頃台灣製糖の初代の支配人として橋仔頭工場で働いてゐた時、その頃はまだ製糖會社に鐵道施設はなく原料甘蔗は總て牛車で運搬工場へ搬入した。腕強に牛車の轍が喰込み容易に消えないのを支配人たる山本氏がビロウド服に長靴といふ扮裝で牛車の後押しをしたことは有名な話だ▲又新式製糖勃興前、同じく台灣糖業の恩人たる新渡戶博士は台灣には小工場を多数つくれといふ意見だつたが、山本氏は初めから大工場主義を主張した、今日大工場が到處に煙を吐いてゐる盛觀を思ふ時、山本老の先見の明に敬服せざるを得ない▲台灣製糖の現社長武智老も前專務平山老と山本老と同い歲である、平山老は明治四十三年台糖入社當時の主事時代から永らく山本氏を補佐し山本氏の人格識見には敬服してゐた、同い歲の山本老に先立たれて平山老も感慨無量であらう▲山本老が台糖社長を辭任したのは昭和二年四月長と陸軍聯合會長と台灣倉庫社長と台灣聯合會長とであつたのは昭和二年四月三長が台灣を去つたのは昭和二年四月であつたのも關係淺からぬ事であるが、臺北の事である、山本老には信服してゐた、感慨無量であらう。

【株式會社】

理屈ぬきの株式投資法　御報呈　研究資料・株價表・經濟特報
(株)濱谷株式店
臺北・京町四ノ一　電話二〇七八番
台中では台中証券社へ　電話四六八番

商業登記公告(各種登記公告・臺北地方法院)

名義書換停止公告　期間　自昭和十二年十二月廿一日至同十二年十二月三十一日　臺灣製紙株式會社

大阪商船 出帆　(基隆・高雄各航路)

近海郵船 出帆

辰馬汽船 出帆

大連汽船 基隆出帆　大連直行　山東丸　山西丸　十二月二十日午後五時　丸一組

歲末內地御贈答に　ボンカンの御用命は果物專門の桐田商會へ
臺北市榮町　電話一六五六番
例年の通り神戶出張內地再檢查指を嚴撰して御指定通り發送致しますから絕對安全に到着致します
定價表
一、椪柑小包
一、椪柑鐵道便
一、西螺ザボン小包
其他白柚、西螺のザボン、小茄子、筍、屏東木瓜、野菜、カラスミ等豐富に取揃へて居ります御用命の程御願申上ます
島內御贈答にボンカン籠詰、果物盛籠便利な商品券を御利用下さい

年末年始の御贈答に……
商品券を……
臺南　ハヤシ百貨店

宮內省御用達
模範清酒　菊正宗
酒界の王　樽酒新荷着
臺北　藤田商店
株式會社本嘉納商店釀造

祝皇軍戰捷
銘酒　富久娘
釀元　北木　佐土原商會

美味日本一
マルキンシ醬油

流質品大賣出し
和服・洋服・トランク　貴金屬其他
大勉强
新起町三　電話六三八三番　祖父江衣服店

物凄い前人氣

見よ！五大附錄の大奉仕！

どれも豪華なものです。トテモ値打あるものです。
非常に役立つものです。（既に「婦人倶樂部」にして始めて出來る空前の大計畫！）

八十錢でこの大奮發！

急告!! 實物を見たら必ずビックリします。誰でもきつと欲しくなります
何處でも非常な前人氣！　誰方も買損つては
御損！今スグ御近所の書店へ御註文下さい!!

婦人倶樂部

いよく（當地）二十日發賣!!

新年號大勝利の戰ひ

別册大附錄　活け花と茶の湯獨習書

苦心完成　新發明の説明法で發表

活け花は＝生花・盛花・投入の家元特別公開
茶の湯は＝三千家の家元が揃つて直接御指導

之こそ今迄專門雜誌でも企て得なかつた新發明の秘訣公開書
説明も圖解も從來のものと全く違ひ、誰にも見た丈けでスグ呑み込めるやう一々寸法で發表！眞に本書こそ茶道界でも花道界でも嘗て出來なかつた斷然革新的の新方法！特にお正月の活け花も深山發表！これ一册あれば、誰方も獨習だけで家元大家とすつかり同じに「お花」が活けられ「お茶」が點てられます。この好機を見逃しては、絶對にお手に入り難し！

特別謹附　奉掲額面用　天皇陛下　皇后陛下　皇太子殿下　御尊影

謹畫　清水良雄画伯

別册大附錄　新女大學　菊池寛先生大名著

之こそ新時代の娘讀本・人妻讀本・母性讀本

戀愛に成功する秘訣・よき結婚をする秘訣・夫婦生活を圓滿にする秘訣・手紙の書き方・言葉の遣ひ方・尊敬される教養の仕方等、現代女性として知らねばならぬ諸問題にそれぐ明瞭親切に解答された全婦人必讀の大名著

別册大附錄　赤ちゃんも子供の編物一切

國産毛糸利用　温くて經濟滿點!!

▲編み方がトテモ簡單で、誰にもよく分る親切な手ほどき
▲ステキによく似合ひ、然も着心地よい流行新型澤山！
▲これ一册でお子様用防寒編物が一切間に合ひます！

特別附錄　お子様みやげ＝眾兵衞新聞

面白さ一番、為になるお話が澤山！お子様方が大喜びです

此の外小說欄の面白さ誌界第一!!

事變の進展と共に益々深刻に露骨に英國ソ聯の手は伸びて來る。事變認識の鍵はこれだ！

文藝春秋事變第五增刊

特價四十錢

南京陷落萬歲!!

國民待望の南京攻略は成つた。併し戰ひがこれで終つたと思つてはならぬ。戰ひはこれからだ！事變のよき解決は日本國民の光榮ある責任だ！

香港と其攻略戰　水野廣德

香港は英國の東洋發展の據點だ！今や一大要塞化してゐる抗日策源地の重要性を思へ！

南支空爆行　天佑の生還

日貝海軍一等航空兵手記

凡ゆる戰爭文學はこの一篇の前に光輝を失ふ！この一篇を讀めば鬼神も慟哭せん！全國民に是非一讀を薦む

防共協定成立と日本青年　三宅雪嶺
三國防共協定の世界史的意義　ワルター・ドーナト
躍る道外使節　長谷川了
應召者の負債　神道寛次
スペインを續る各國（世界情報）　其角亭主人
長期戰と株式投資

北支工作の將來

政治工作　河野密
文化工作　太田宇之吉
經濟工作　勝田貞次

支那風土記　四川省吾・神田正雄

◆事變學語帖◆

特輯　支那から見た事變

（誰が見たつて敗戰だ！それにも不拘この強がりを見よ！頑迷にして東亞の前途に無理解なる彼等の思想の貧困を憫笑する！誤れる情勢の認識は自らを滅す）　波多野乾一編

焦土抗戰あるのみ　李宗仁
經濟策戰　宋子文
日本軍怖るゝに足らず　郭沫若
抗敵戰略論　彭德懐
米國への感謝　鄒韜奮
米國へ警告す　王曉籟
陳獨秀會見記　少湯
長期戰と民衆武裝　黎同
下層民衆の現狀（この悲慘なる現狀を見よ！蔣介石の末路の呻きにも似てまた目を掩はしむるもの）

上海の海關と關稅問題　仙波泰雄
松井聲明と租界問題　關島榮
支那の猶太人財閥　丸川賢太郎
支那農民の生活　長野朗
上海のグリムプス　三浦逸雄
日ソ相剋の將來　竹尾弌
極東に於ける獨伊の經濟發展史（最終回）

支那をどうする座談會

（支那をどうする！これは日本國民の解決すべき光榮の責任だ！東洋人を白人の重壓下から解放すべき第一階梯は踏み出された！支那の政治經濟工作の目標は？）
出席者　伊藤好道・高橋龜吉・木村增太郎・中谷武世・杉森孝次郎・西岡竹次郎

九國會議以後　鹿島守之助
ムッソリーニとヒットラー　新明正道
白人のアジア侵略路　大山卯次郎
重慶遷都の意義　中保與作
殘の支那要人は何處へ　山上正義
白崇禧物語　吉岡文六
シベリア鉄道沿線　除村吉太郎
妻妾の推移と焦躁するソ聯　三島康夫
慘憺なるソ聯民衆の生活　座間美郎
大本營を繞る問題　野村重太郎
米國は東亞から手をひくか　永戸政治

太原城敗退記（山西の首都を抽てねばならぬ惡戰の實を描く）　陸詒
夜戰場を憶ふ（上海戰線の支那側の陣地なる夜戰の實相を描く）　長江

應召者遺家族救恤策

文藝春秋社發行